

3 水質関係

(1) 健康項目測定地点数（河川）

| 番号 | 河川名 | 調査地点数 | 番号 | 河川名 | 調査地点数 |
|----|-------|-------|----|------|-------|
| 1 | 比謝川 | 3 | 15 | 安謝川 | 2 |
| 2 | 国場川 | 3 | 16 | 報得川 | 1 |
| 3 | 満名川 | 2 | 17 | 牧港川 | 2 |
| 4 | 福地川 | 1 | 18 | 辺野喜川 | 2 |
| 5 | 天願川 | 3 | 19 | 饒波川 | 2 |
| 6 | 漢那川 | 1 | 20 | 源河川 | 1 |
| 7 | 羽地大川 | 2 | 21 | 平南川 | 1 |
| 8 | 我部祖河川 | 4 | 22 | 大保川 | 2 |
| 9 | 新川川 | 2 | 23 | 宮良川 | 1 |
| 10 | 安波川 | 2 | 24 | 名蔵川 | 1 |
| 11 | 普久川 | 2 | 25 | 雄樋川 | 2 |
| 12 | 汀間川 | 2 | 26 | 億首川 | 1 |
| 13 | 久茂地川 | 2 | | | |
| 14 | 安里川 | 2 | | 合計 | 50 |

(2) 健康項目測定結果（河川）

| 測定項目 | 調査地点数 | 環境基準超過地点数 | 測定項目 | 調査地点数 | 環境基準超過地点数 |
|----------------|-------|-----------|-------------------|-------|-----------|
| カドミウム | 42 | 0 | 1,1,2-トリクロロエタン | 42 | 0 |
| 全シアン | 42 | 0 | トリクロロエチレン | 42 | 0 |
| 鉛 | 42 | 0 | テトラクロロエチレン | 42 | 0 |
| 六価クロム | 42 | 0 | 1,3-ジクロロプロペン | 42 | 0 |
| 砒素 | 42 | 0 | チウラム | 42 | 0 |
| 総水銀 | 42 | 0 | シマジン | 42 | 0 |
| アルキル水銀 | 42 | 0 | チオベンカルブ | 42 | 0 |
| P C B | 42 | 0 | ベンゼン | 42 | 0 |
| ジクロロメタン | 42 | 0 | セレン | 42 | 0 |
| 四塩化炭素 | 42 | 0 | 硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 | 42 | 0 |
| 1,2-ジクロロエタン | 42 | 0 | ふっ素 | 39 | 0 |
| 1,1-ジクロロエチレン | 42 | 0 | ほう素 | 39 | 0 |
| 1,1,2-ジクロロエチレン | 42 | 0 | 1,4-ジオキサソ | 42 | 0 |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 42 | 0 | 合計 | 1,128 | 0 |

(3) 河川水質の環境基準達成状況

| 河川 No. | 水域 No. | 環境基準 類型指定 水域名 | 類 型 | 基 準 値 | 環 境 基 準 点 | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-----------|---------------------|--------|-------------|-----------------------|-----|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------|
| | | | | | | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
| 1 | 1 | 比謝川(1) | B | 3 | 比謝川ポンプ場 | 1.1 | 1.3 | 0.8 | 0.9 | 1.1 | 0.9 | 2.9 | 1.6 | 0.8 | 1.3 |
| | 2 | 比謝川(2) | C | 5 | トニー橋 | 1.6 | 1.8 | / | / | / | / | / | / | / | / |
| | 3 | 比謝川(3) | C | 5 | 与那原川合流点 | 2.0 | 2.5 | 1.8 | 2.2 | 2.2 | 2.1 | 2.4 | 2.6 | 2.6 | 1.6 |
| 2 | 4 | 国場川(1) | C | 5 | 那覇大橋 | 1.5 | 1.9 | 2.0 | 2.1 | 2.4 | 2.0 | 2.4 | 1.8 | 1.7 | 1.3 |
| | 5 | 国場川(2) | E | 10 | 真玉橋 | 2.8 | 3.8 | 5.2 | 3.5 | 4.2 | 3.4 | 4.9 | 4.3 | 4.5 | 2.8 |
| 3 | 6 | 満名川(1) | A | 2 | 渡久地橋 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | 0.5 | 1.6 | 1.7 | 2.0 | 1.2 | 0.9 | 0.8 |
| | 7 | 満名川(2) | A | 2 | 伊野波川合流点 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | 0.7 | 1.6 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 0.5 | 1.1 |
| 4 | 8 | 福地川 | A | 2 | 福地ダム | 0.6 | 0.5 | 0.7 | 0.7 | 0.6 | 0.6 | 0.7 | <0.5 | 0.6 | 1.0 |
| 5 | 9 | 天願川(1) | B | 3 | 河口 | 0.6 | 0.9 | 1.2 | 1.1 | 1.3 | 1.5 | 1.5 | 0.8 | 1.3 | 0.9 |
| | 10 | 天願川(2) | B | 3 | 合流点下流100m | 2.6 | 2.3 | 2.8 | 3.6 | 5.2 | 2.1 | 2.1 | 1.9 | 1.8 | 1.4 |
| 6 | 11 | 漢那川 | A | 2 | 漢那ダム | 0.7 | 0.5 | 1.2 | 0.6 | 0.6 | <0.5 | 0.7 | <0.5 | <0.5 | <0.5 |
| 7 | 12 | 羽地大川 | A | 2 | 名護市取水場 | 0.9 | 1.0 | 0.7 | 0.6 | 0.8 | 1.0 | 1.3 | 1.1 | 1.0 | 0.7 |
| 8 | 13 | 我部祖河川(1) | A | 2 | 石橋 | 1.4 | 1.6 | 2.4 | 2.9 | 3.6 | 3.5 | 5.3 | 4.8 | 3.3 | 1.9 |
| | 14 | 我部祖河川(2) | A | 2 | 奈佐田川合流点～上流100m | 1.2 | 1.3 | 1.1 | 1.1 | 1.6 | 1.0 | 1.9 | 1.4 | 1.0 | 1.3 |
| | 15 | 我部祖河川(3) | A | 2 | 奈佐田川合流点～支川100m | 0.6 | <0.5 | 0.5 | 0.8 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.0 | <0.5 | 0.5 |
| 9 | 16 | 新川川(1) | A | 2 | 下流の高江橋 | 0.6 | 0.5 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | <0.5 |
| | 17 | 新川川(2) | A | 2 | 新川ダム | 1.1 | 0.8 | 1.7 | 1.0 | 0.9 | 1.1 | 0.8 | 0.5 | 0.7 | 1.5 |
| 10 | 18 | 安波川(1) | A | 2 | 安波大橋 | 0.6 | 0.7 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | <0.5 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | <0.5 |
| | 19 | 安波川(2) | A | 2 | 安波小中校後方 | 1.0 | 0.6 | <0.5 | 0.5 | 0.5 | <0.5 | <0.5 | 0.8 | <0.5 | <0.5 |
| 11 | 20 | 普久川(1) | A | 2 | 御拝橋 | 0.6 | <0.5 | <0.5 | 0.5 | 0.8 | 0.5 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | <0.5 |
| | 21 | 普久川(2) | A | 2 | 御拝橋上流420mの沢 | 0.8 | <0.5 | <0.5 | 0.5 | <0.5 | <0.5 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | 0.6 |
| 12 | 22 | 汀間川(1) | A | 2 | 嘉手苜橋から上流200m | 0.7 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 2.8 | 2.7 | 2.2 | 1.7 | 0.5 | 0.9 |
| | 23 | 汀間川(2) | A | 2 | 三原小中学校前堰堤上流50m | 0.8 | 0.9 | 0.6 | 0.7 | 0.9 | 1.9 | 1.1 | 1.1 | 0.9 | 0.4 |
| 13 | 24 | 久茂地川 | C | 5 | 泉崎橋 | 1.1 | 1.9 | 1.4 | 1.2 | 0.6 | 1.1 | 0.8 | 1.1 | <0.5 | 0.6 |
| 14 | 25 | 安里川 | D | 8 | 蔡温橋下流200mの橋 | 1.4 | 2.3 | 3.1 | 1.4 | 1.0 | 1.2 | 1.5 | 1.0 | 1.1 | 0.5 |
| 15 | 26 | 安謝川 | C | 5 | 安謝橋 | 1.6 | 2.5 | 1.1 | 1.0 | 1.0 | 1.6 | 0.8 | 1.2 | 0.5 | 1.3 |
| 16 | 27 | 報得川 | E | 10 | 水位計設置点 | 3.7 | 6.0 | 4.9 | 4.5 | 4.3 | 4.4 | 5.3 | 5.8 | 5.2 | 9.2 |
| 17 | 28 | 牧港川 | C | 5 | 境橋上流50m(旧牧港取水場跡) | 1.5 | 1.7 | 2.0 | 1.5 | 0.8 | 1.7 | 1.6 | 1.8 | 2.2 | 2.2 |
| | | | | | 大謝名橋上流200m(旧宇地泊川取水場跡) | 1.1 | 1.6 | 1.5 | 1.3 | 1.0 | 1.1 | 1.3 | 2.4 | 2.4 | 1.8 |
| 18 | 29 | 辺野喜川 | A | 2 | 辺野喜橋 | 0.6 | 0.6 | <0.5 | 0.6 | <0.5 | 0.5 | 0.8 | 0.9 | <0.5 | <0.5 |
| 19 | 30 | 饒波川 | D | 8 | 石火矢橋 | 3.8 | 3.2 | 2.7 | 3.7 | 4.3 | 2.3 | 4.1 | 3.0 | 4.1 | 3.0 |
| 20 | 31 | 源河川 | A | 2 | 取水場 | 0.6 | <0.5 | <0.5 | 0.6 | 1.5 | 1.6 | 0.9 | 1.3 | 0.5 | 0.3 |
| 21 | 32 | 平南川 | A | 2 | アザガ橋下流30m | 0.8 | 1.2 | 1.0 | <0.5 | 1.1 | 1.6 | 2.8 | 1.1 | 0.7 | 1.2 |
| 22 | 33 | 大保川 | A | 2 | 田港橋 | 1.3 | 0.9 | 1.3 | 0.9 | 1.7 | 1.2 | 4.4 | 1.1 | 0.7 | 1.0 |
| 23 | 34 | 宮良川 | A | 2 | 平喜名橋 | 0.8 | 0.9 | 0.7 | 0.7 | 0.8 | 0.7 | 0.8 | 0.6 | 0.6 | 0.6 |
| 24 | 35 | 名蔵川 | A | 2 | 石糖取水場前 | 0.5 | 0.6 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 1.0 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 0.7 |
| 25 | 36 | 雄樋川 | D | 8 | 前川 | 5.5 | 2.7 | 1.7 | 1.5 | 2.0 | 3.6 | 0.5 | 3.7 | 3.7 | 2.2 |
| | | | | | 石川橋 | 5.5 | 4.6 | 3.5 | 3.6 | 3.9 | 6.1 | 5.3 | 5.3 | 4.1 | 4.8 |
| 環境基準未達成水域数 | | | | | | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 4 | 1 | 1 | 0 |
| 環境基準類型指定水域数 | | | | | | 36 | 36 | 36 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 | 36 |
| 達成率%(環境基準達成水域数/指定水域数×100) | | | | | | 100 | 100 | 97 | 94 | 94 | 94 | 89 | 97 | 97 | 100 |

※太字かつ網掛けの地点は、環境基準未達成の地点です。

3 水質関係

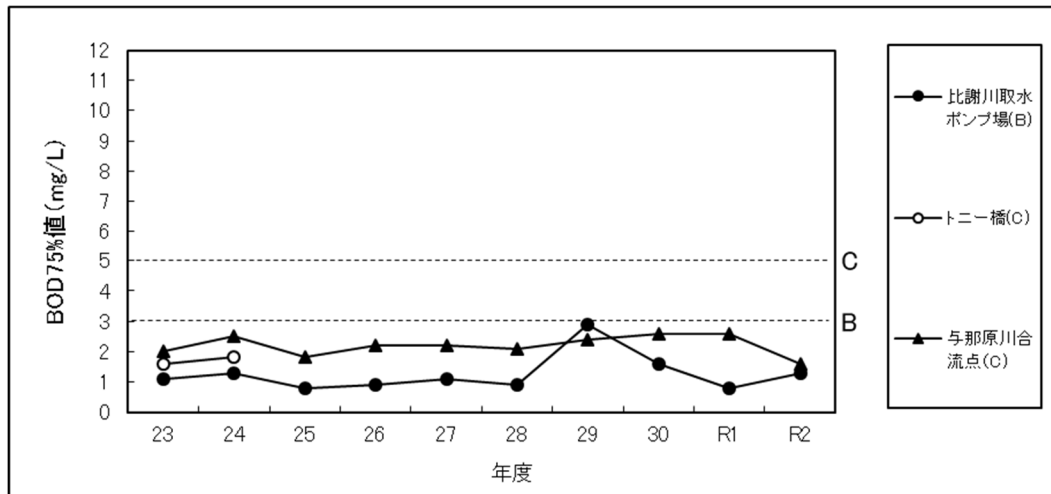
(4) 各河川の概況及び水質

ア 比謝川

比謝川は、沖縄島の中部に位置し、その源を沖縄市の緩やかな丘陵地帯に発し、沖縄市市街地を南北に貫流し、沖縄市美里地先においてカフンジャー川を合流した後、流れを西方に変え与那原川（二級河川）等の支川を合流しながら、国道 58 号付近で長田川と合流し、読谷村と嘉手納町の境界で東シナ海に注ぐ幹線流路延長 21.8km（比謝川 15.4km、与那原川 6.4km）、流域面積 50.9km²の沖縄島最大の二級河川です。

昭和 48 年度に、比謝橋下流の堰^{えんてい}堤からトニー橋までと長田川を水質環境基準の B 類型（BOD 3 mg/L）、トニー橋から与那原川合流点までを C 類型（BOD 5 mg/L）、与那原川合流点から上流とハンザ川の昭和橋までを D 類型（BOD 8 mg/L）に指定しました。その後、上流域の水質が改善傾向にあったことから、平成 15 年度末に与那原川合流点から上流の類型を見直し、平成 16 年度以降は C 類型としています。

環境基準点における水質の経年変化は、下図のとおりです。比謝川取水ポンプ場地点では平成 13 年度以降継続して環境基準を達成しています。トニー橋地点では平成 8 年度から継続して環境基準を達成しています。与那原川合流点地点では昭和 63 年度から継続して環境基準を達成しており、平成 16 年度に D 類型から C 類型に見直しましたが、その後も環境基準を達成しています。平成 24 年度に 3 水域の水質類型指定を 2 水域に改正し、それに伴って、平成 25 年度以降はトニー橋での測定を終了しています。

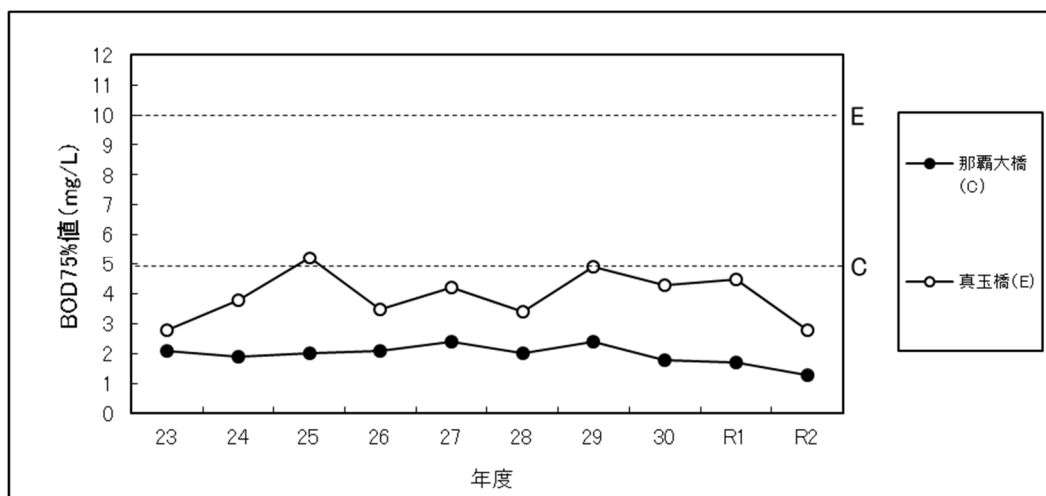


比謝川の水質（BOD75%値）経年変化

イ 国場川

国場川は、与那原町と西原町の境界にある運玉森に源を発し、準用河川の宮平川、普通河川の宮城川と合流し、那覇市と南風原町の市街地を貫流したのち、2級河川の長堂川・饒波川と合流し、河口部で2級河川の久茂地川と合流後那覇港へ注ぐ、流域面積 43.1km²、幹線流路延長 11.3kmの二級河川です。昭和 48 年度に明治橋から真玉橋を C 類型（BOD 5 mg/L）、真玉橋から上流の一部を E 類型（BOD 10mg/L）に指定しています。

環境基準点における水質の経年変化は、那覇大橋及び真玉橋の両地点で改善しており、那覇大橋では平成 14 年度以降は環境基準を達成し、改善傾向が見られます。真玉橋地点では平成 12 年度以降継続して環境基準を達成し、ここ数年は横ばいとなっています。



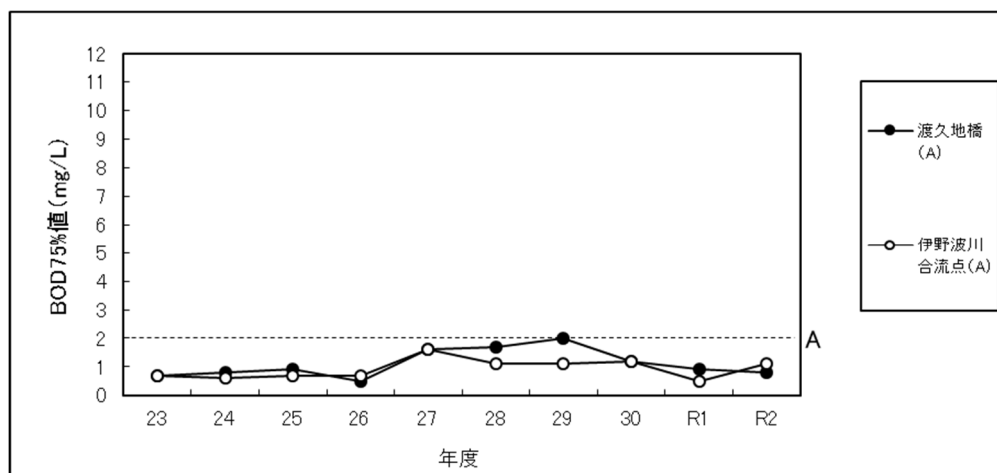
国場川の水質 (BOD75%値) 経年変化

ウ 満名川

満名川は、沖縄島北部の本部町に位置し、その源を八重岳と伊豆味の山中に発し、普通河川の笹川、佐伊土間川、伊野波川 (準用河川)、尻無川、ウナジャラ川の支川を合わせつつ、本部町の市街地を西に向かって流下し、東シナ海に注ぐ、流域面積 12.1km²、幹線流路延長 4.4km の二級河川です。

昭和 49 年度に伊野波川合流点から渡久地橋までを B 類型 (BOD 3mg/L) に、伊野波川合流点から上流を A 類型 (BOD 2mg/L) に指定し、翌年度から適用しました。その後、水質が改善傾向にあったことから、平成 16 年度以降は伊野波川合流点から渡久地橋までの類型を見直し、B 類型から A 類型としています。

環境基準点における水質の経年変化は、伊野波川合流点地点で昭和 58 年度は未達成となりましたが、それ以外はすべて基準を達成しています。



満名川の水質 (BOD75%値) 経年変化

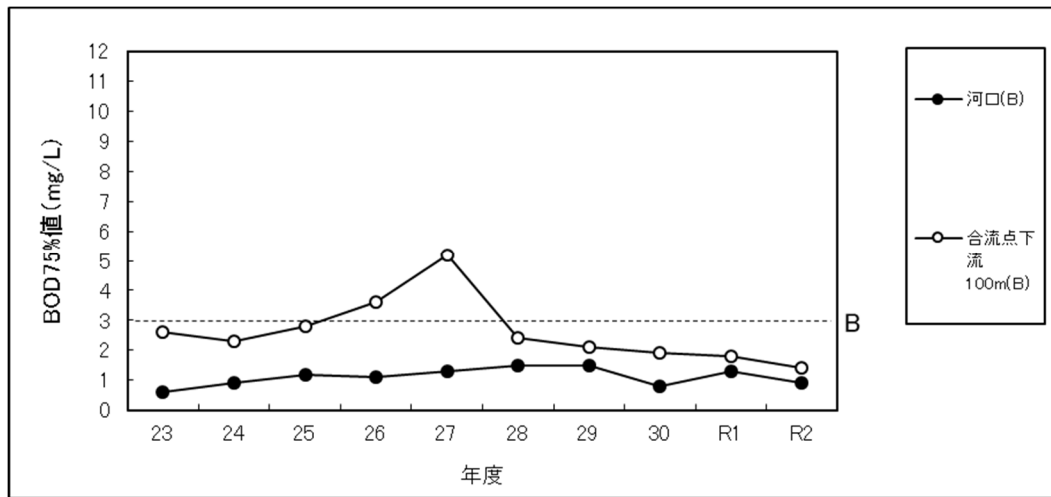
3 水質関係

エ 天願川

天願川は、沖縄島中部のうるま市に位置し、その源を読谷山岳に発し、川崎川(二級河川)やヌーリ川(準用河川)等を合わせ、金武湾(太平洋)に注ぐ、流域面積 31km²、幹川流路延長 10.7 km の二級河川で、水道水源として取水されるなど利水上重要な河川です。

昭和 50 年度に企業局取水場から上流を B 類型 (BOD 3 mg/L)、下流を C 類型 (BOD 5 mg/L) に指定していましたが、その後、水質が改善傾向にあったことから、平成 16 年度以降は取水場から下流河口までの類型を見直し、B 類型としています。

環境基準点における水質の経年変化は、下図のとおりです。河口地点では昭和 62 年度より継続して環境基準を達成しています。支流の川崎川との合流点下流地点では、平成 19 年度以降環境基準を達成していましたが、平成 26 及び 27 年度は未達成となっています。



天願川の水質 (BOD75%値) 経年変化

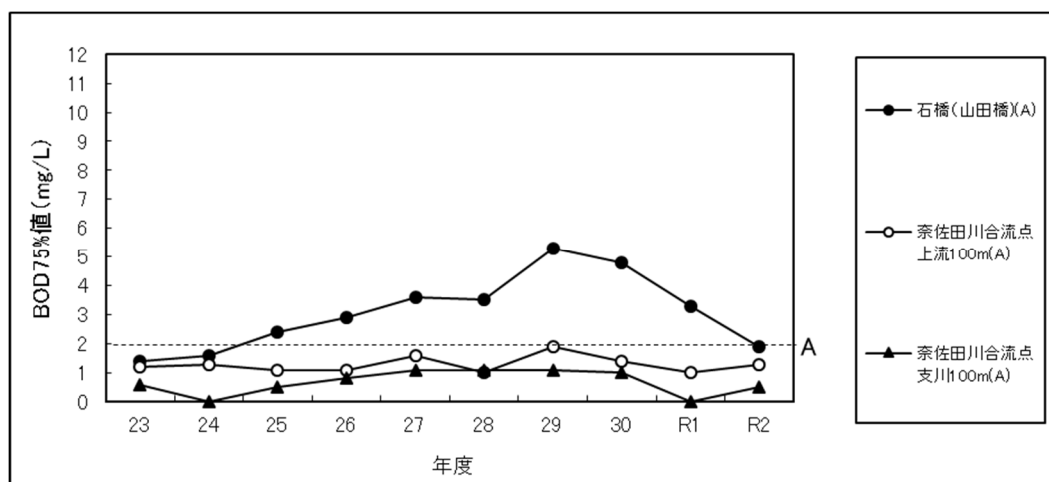
オ 我部祖河川

我部祖河川は、沖縄島北部の名護市に位置し、その源を名護岳(345.2m)に発し、北西に流下した後、喜知留川(普通河川)と合流し、平地に広がる畑の中を直線的に流れ、奈佐田川(普通河川)と合流した後は、流れを北東に転じ、河口部で蛇行して羽地内海に注ぐ、幹川流路延長 6.1km、流域面積 14.7km² の二級河川です。

昭和 50 年度に上流を A 類型 (BOD 2 mg/L)、中流を D 類型 (BOD 8 mg/L)、支流の奈佐田川を A 類型に指定していましたが、その後、水質が改善傾向にあったことから、平成 16 年度以降は中流域の類型を見直し、A 類型としています。

環境基準点における水質の経年変化は、下図のとおりです。支流の奈佐田川は平成 4 年度以降、環境基準を達成しています。我部祖河川中流(奈佐田川との合流点から上流)は D 類型の環境基準は達成していましたが、平成 16 年度から A 類型の基準を適用したところ、平成 16、18 及び 19 年度は環境基準を達成しませんでした。しかし、平成 20 年度以降は環境基準を達成しています。

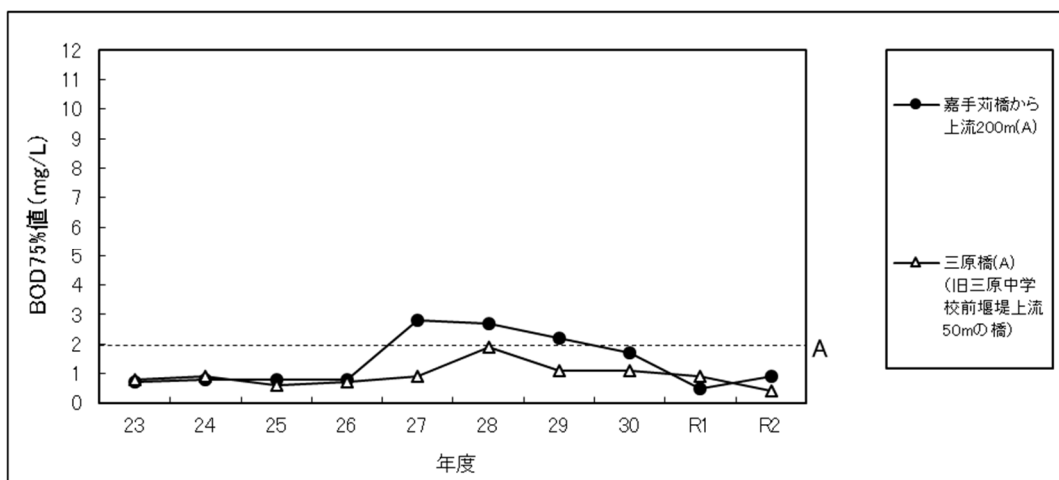
上流地点の石橋(山田橋)地点では、昭和51年度の測定以降、平成8、23、24年度以外は環境基準を達成していませんでしたが、令和2年度は達成となっています。平成22年度に行われた汚濁負荷量調査によると、生活排水が環境基準未達成となる原因とされています。



我が部祖河川の水質 (BOD75%値) 経年変化

カ 汀間川

汀間川は、沖縄島北部の名護市に位置し、東海岸の大浦湾に注ぐ流域面積12.7km²、指定延長4kmの河川です。昭和52年度に三原小中学校前堰堤から上流をA類型(BOD 2mg/L)、下流をB類型(BOD 3mg/L)に指定していましたが、その後、水質が改善傾向にあったことから、平成16年度以降は下流域の類型を見直し、A類型としています。環境基準点における水質の経年変化は、三原橋(旧:三原小中学校前堰堤上流50mの橋)では類型指定以降、昭和56年度以外は環境基準を達成しています。嘉手苧橋から上流200m地点においては、平成27年度から平成29年度にかけては、原因は不明ですが水質の悪化が生じ環境基準を達成していませんでしたが、平成30年度以降は達成しています。



汀間川の水質 (BOD75%値) 経年変化

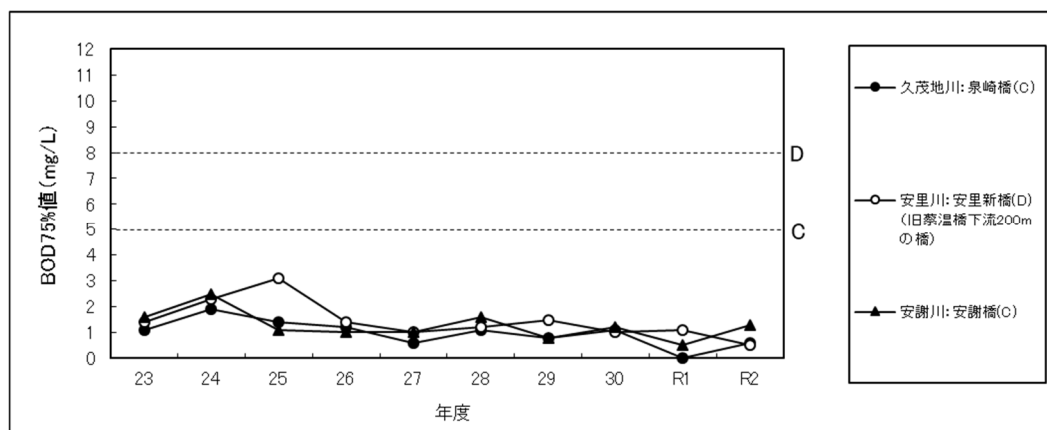
3 水質関係

キ 久茂地川・安里川・安謝川

久茂地川は、那覇市泊の崇元寺付近で安里川から分岐し、明治橋を經由して那覇港に注ぐ流域面積 3.3km²、指定延長 2km の典型的な都市河川です。昭和 53 年度に E 類型 (BOD 10mg/L) に指定していましたが、その後、水質が改善傾向にあったことから、平成 16 年度以降は類型を見直し、C 類型 (BOD 5mg/L) としています。環境基準点における水質の経年変化は、平成 9 年度以降継続して環境基準を達成しています。

安里川は、那覇市東部の弁ヶ嶽 (標高 166m) に水源を発生し、南風原町新川地先を南西方向に向かい、那覇市に入って流れを北西方向に変え、真嘉比川等の支川を合わせ、久茂地川を分流し東シナ海に注ぐ、流路延長 13.6km (安里川 7.3km、真嘉比川 3.3km、久茂地川 2km、潮渡川 1km)、流域面積 13.2km²の二級河川です。久茂地川と同様、昭和 53 年度に E 類型に指定しましたが、平成 16 年度以降は類型を見直し、D 類型 (BOD 8mg/L) としています。環境基準点における水質の経年変化は、平成 9 年度以降継続して環境基準を達成しています。

安謝川は、那覇市及び浦添市に位置し、その源を那覇市首里石嶺町の標高 100～160m の丘陵地に発生し、丘陵に広がる住宅地の中を南西に流下し支川石嶺川 (普通河川) を合わせ、中流域の末吉公園の中を流下した後に、支川沢岬川 (普通河川)、銘苅川 (普通河川) を合わせ東シナ海に注ぐ、幹流流路延長 5.7km、流域面積 8.1km²の二級河川です。昭和 53 年度に E 類型に指定しましたが、平成 16 年度以降は類型を見直し、C 類型としています。環境基準点における水質の経年変化は、平成 9 年度以降継続して環境基準を達成しています。

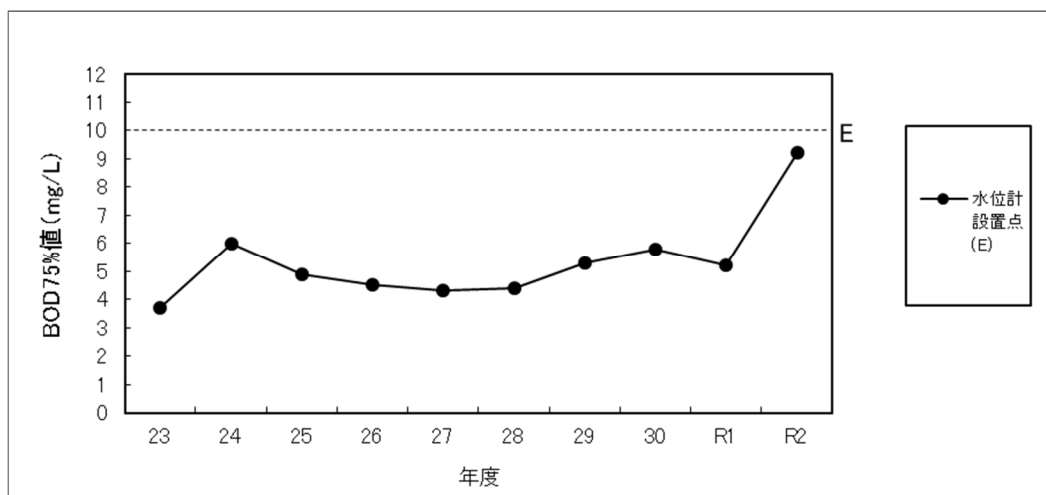


久茂地川・安里川・安謝川の水質 (BOD75%値) 経年変化

ク 報得川

報得川流域は、沖縄島南部に位置し、南城市大里稲嶺で耕作地の水を集めた小さな溝を源として、南西方向に向かい流れ、南城市、八重瀬町、糸満市をまたぎ兼城にて流路を北に向け東シナ海に注ぐ、幹線流路延長 10.8km、流域面積 19.2km² の二級河川です。

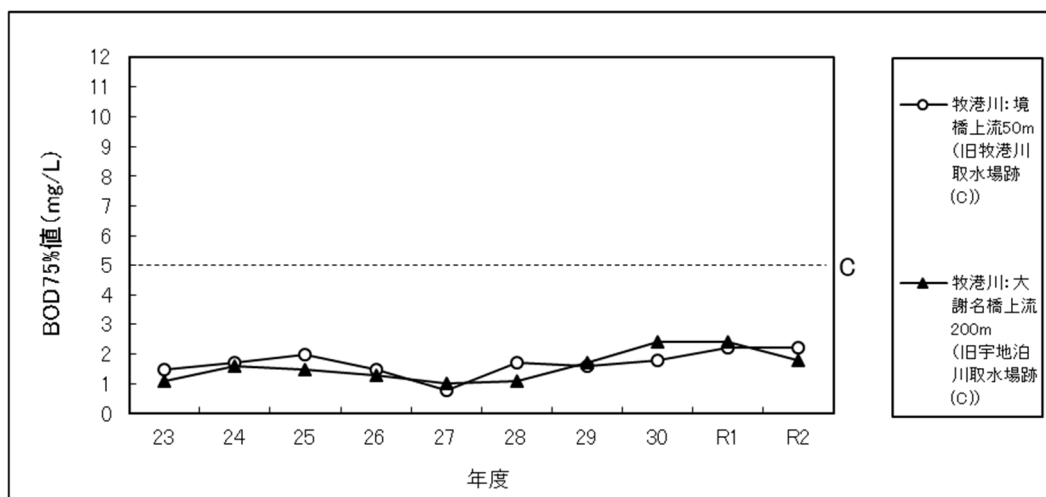
昭和 54 年度に E 類型 (BOD 10mg/L) に指定しています。環境基準点における水質の経年変化は、平成 18 年度まで多くの年で環境基準を達成していませんでしたが、平成 19 年度以降継続して環境基準を達成しています。



報得川の水質 (BOD75%値) 経年変化

ケ 牧港川

牧港川は、西原町を源とする牧港川と宇地泊川がそれぞれ、浦添市、宜野湾市を経て国道 58 号線の付近で合流ののち牧港湾に注ぐ、流域面積 23.2km²、指定延長 9.3km(牧港川 3.3km、宇地泊川 6km) の河川で、昭和 55 年度に C 類型 (BOD 5 mg/L) に指定しています。環境基準点における水質の経年変化は、境橋上流 50m (旧：牧港川取水場跡) では昭和 59 年度より環境基準を達成していませんでしたが、平成 21 年度以降は達成しています。大謝名橋上流 200m (旧：宇地泊川取水場跡) では平成 10 年度以降継続して環境基準を達成しています。



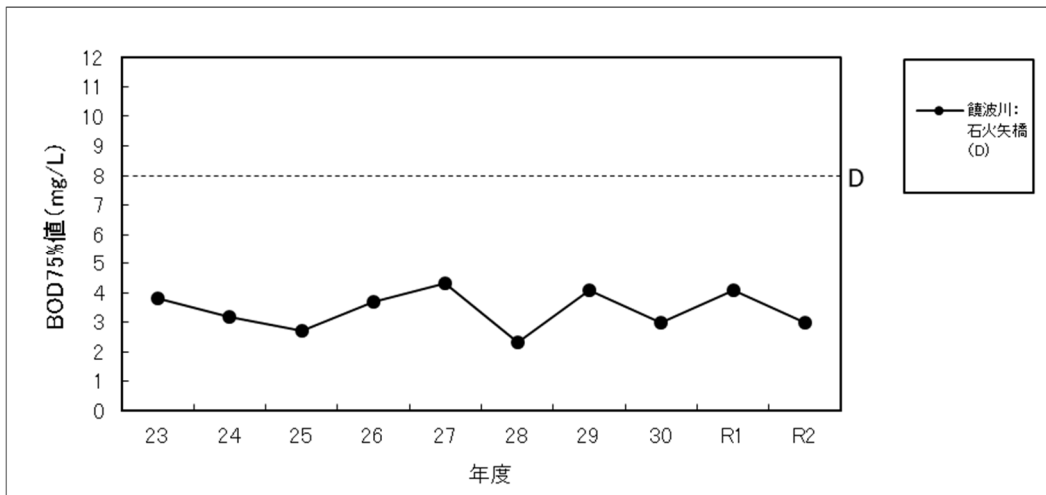
牧港川の水質 (BOD75%値) 経年変化

コ のは 饒波川

国場川流域の南側に位置する饒波川は、大里城跡付近に源を發し、普通河川の轟川、根差部川と合流し、河口の漫湖で国場川に合流する流域面積 14.6km²、幹川流路延長 15.6km の二級河川で、昭和 58 年度に D 類型 (BOD 8 mg/L) に指定しています。

環境基準点においては、平成 12 年度以降継続して環境基準を達成しています。

3 水質関係



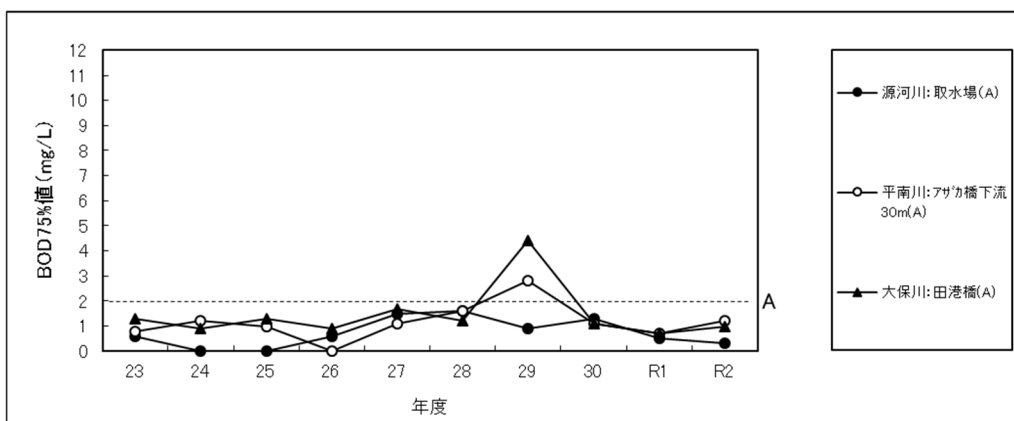
饒波川の水質 (BOD75%値) 経年変化

サ 源河川・平南川・大保川

源河川は、名護市字源河の大湿帯と一ツ岳に源を発し、源河集落内を経て東シナ海に注ぐ、流域面積 20.0km²、指定延長 13.5km の河川で、昭和 62 年度に A 類型に指定しています。環境基準点における水質の経年変化はきわめて良好な状態で安定的に推移しており、類型指定以降、環境基準を達成しています。

平南川は、名護市と大宜味村に連なる山岳地帯を源として東シナ海に注ぐ流域面積 11.1 km²、河川延長 5.3km の河川で、平成元年度に A 類型に指定しています。平成 5 年度より継続して環境基準を達成していました。平成 29 年度は原因は不明ですが水質の悪化が生じ基準を達成していませんでしたが、平成 30 年度以降は達成しています。

大保川は、沖縄島北部の大宜味村に位置し、その源を幸地山※(海拔 295m) 付近に発し、普通河川の大工又川、江洲川と合流して塩屋湾に注ぐ、流域面積 23.7km²、幹川流路延長 10.3 km の二級河川で、平成元年度に B 類型 (BOD 3 mg/L) に指定していましたが、平成 16 年度以降は、A 類型 (BOD 2 mg/L) としています。平成 5 年度より継続して環境基準を達成していました。平成 29 年度は原因は不明ですが水質の悪化が生じ基準を達成していませんでしたが、平成 30 年度以降は環境基準を達成しています。(※地元での呼称)

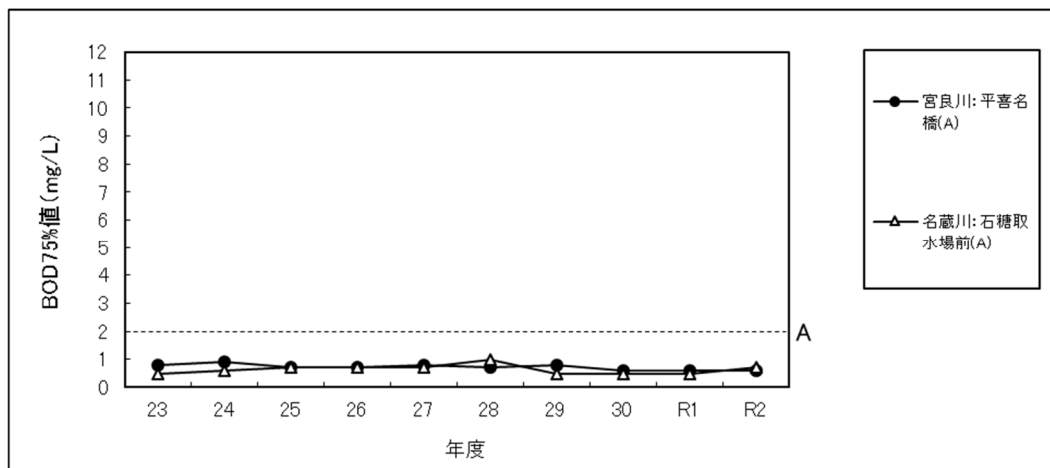


源河川・平南川・大保川の水質 (BOD75%値) 経年変化

シ 宮良川・名蔵川

宮良川は、石垣島の於茂登岳山系に源を発し南下して宮良湾に注ぐ流域面積 47.9km²、指定延長 16.5km（宮良川 12km、底原川 4.5km）の河川で、河口付近にマングローブが繁茂する石垣島最大の河川です。平成元年度に A 類型（BOD 2mg/L）に指定しています。環境基準点における水質の経年変化は図 12 のとおりで、平成 12 年度以降継続して環境基準を達成しています。

名蔵川は、沖縄島の南西約 400km の東シナ海にある石垣島の西側に位置し、その源を於茂登岳山系に発し、白水川（普通河川）や於茂登岳を源とするブネラ川（二級河川）を合わせ、石垣市元名蔵において名蔵湾へ注ぐ、幹川流路延長約 5.3km、流域面積 16.1km²の二級河川です。河口付近は「アンパル」と呼ばれる広大な泥湿地帯となっており、マングローブ林が発達しています。平成元年度に宮良川と同様に A 類型に指定しています。環境基準点における水質の経年変化は平成 12 年度以降、環境基準を達成しています。

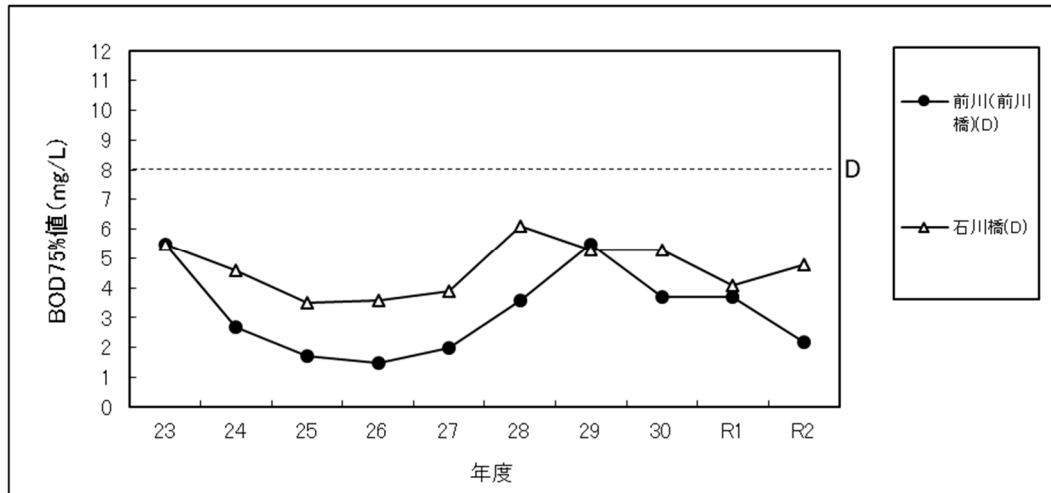


宮良川・名蔵川の水質 (BOD75%値) 経年変化

3 水質関係

ス 雄樋川

雄樋川は、南城市大里の大城ダムを源に、南城市玉城、八重瀬町を流れ、港川漁港に注ぐ流域面積 13.7km²、指定延長 2.5km の河川で、平成 8 年度に D 類型 (BOD 8 mg/L) に指定しています。前川(前川橋)地点は平成 15 年度以降継続して環境基準を達成しています。また、石川橋地点では平成 19 年度まで多くの年で環境基準を達成していませんでしたが、平成 20 年度以降は達成しています。



雄樋川の水質 (BOD75%値) 経年変化

セ 福地川・漢那川・羽地大川・新川川・安波川・普久川・辺野喜川

福地川、漢那川、羽地大川、新川川、安波川、普久川及び辺野喜川は、沖縄島北部に位置し、上流は国管理ダム湖で、県民の水甕となっています。

福地川：太平洋に注ぐ流域面積 52.1km²、指定延長 25.1km の河川で昭和 49 年度に A 類型に指定。

漢那川：太平洋に注ぐ流域面積 9 km²、指定延長 3.5km の河川で昭和 50 年度に企業局取水場跡地から上流を A 類型に指定。

羽地大川：羽地内海に注ぐ流域面積 32.8km²、指定延長 15.3km の河川で、昭和 50 年度に A 類型に指定。

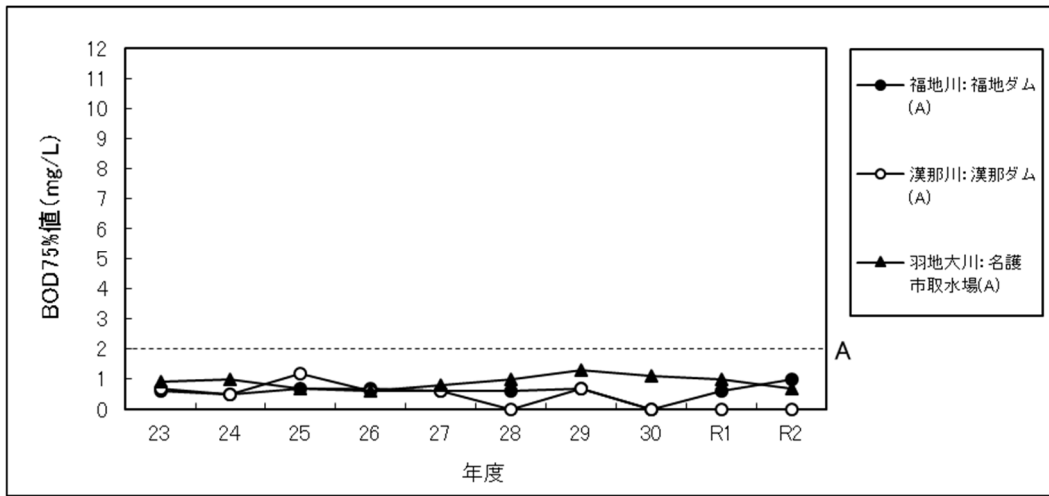
新川川：太平洋に注ぐ流域面積 11.3km²、指定延長 6.2km の河川で昭和 52 年度に A 類型に指定。

普久川：太平洋に注ぐ流域面積 17km²、指定延長 7 km の河川で昭和 52 年度に上流を A 類型、下流を B 類型に指定。平成 15 年度に下流を A 類型に見直し。

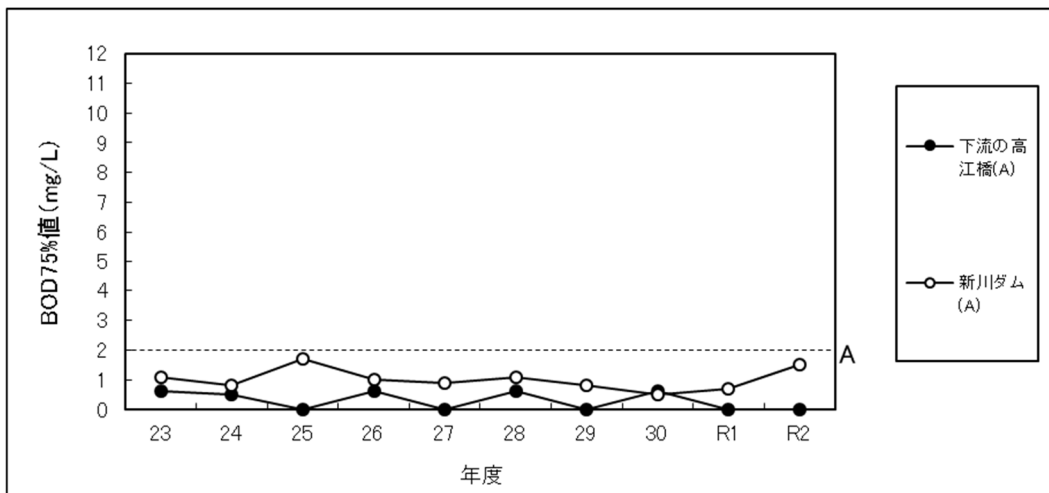
安波川：太平洋に注ぐ流域面積 49km² (普久川を除く)、指定延長 10.8km (同左) で昭和 52 年度に上流を A 類型、下流を B 類型に指定。平成 15 年度に下流を A 類型に見直し。

辺野喜川：東シナ海に注ぐ流域面積 13.2km²、指定延長 8 km の河川で、昭和 57 年度に A 類型に指定。

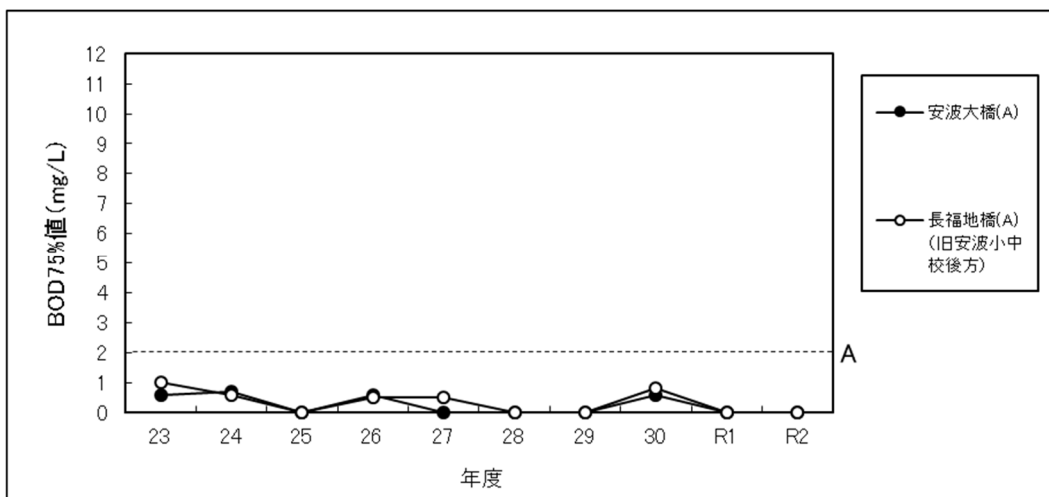
環境基準点における水質の経年変化は、下図のとおりで、ここ10年では全ての地点で継続して環境基準を達成しています。



福地川・漢那川・羽地大川の水質 (BOD75%値) 経年変化

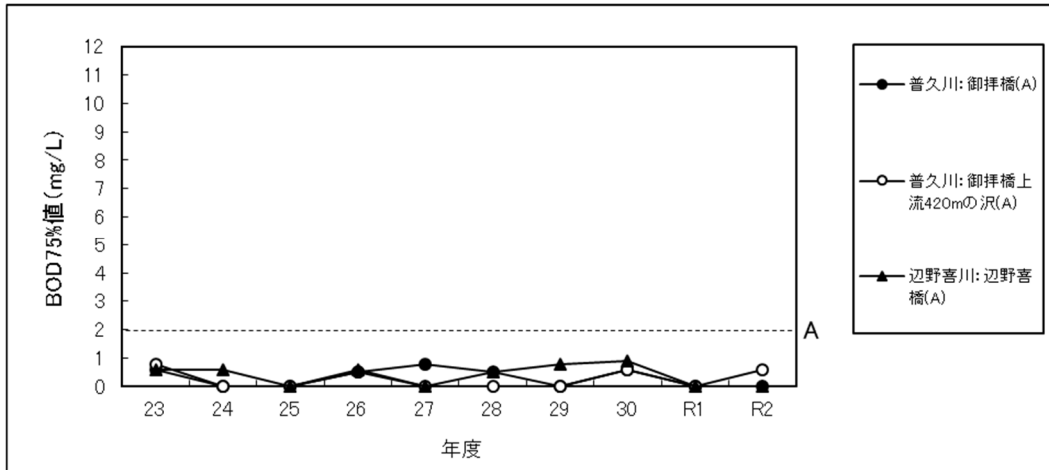


新川川の水質 (BOD75%値) 経年変化



安波川の水質 (BOD75%値) 経年変化

3 水質関係

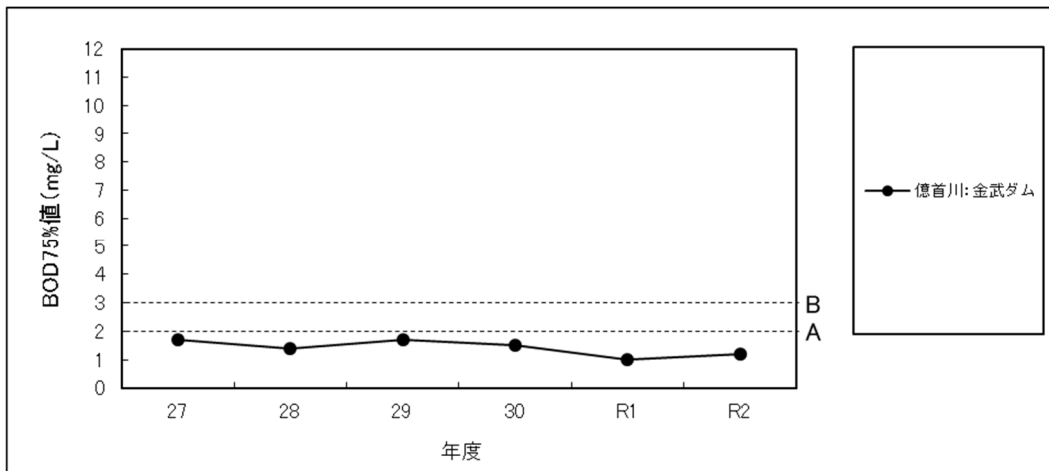


普久川、辺野喜川の水質 (BOD75%値) 経年変化

ソ 億首川

億首川は、沖縄島中央部の国頭郡金武町及び恩納村に位置し、その源を恩納村山中に発し、喜瀬武原 盆地を南に貫流して、幸地川等の支川と金武ダム貯水池で合流し、金武町において太平洋に注ぐ流路延長 8.0km、流域面積 16.4km² の二級河川です。

平成 25 年度に金武ダムが完成したことを受けて、平成 26 年度より水質の状況を確認しているところですが、令和元年度末時点で類型の指定はまだされていません。なお、過去 6 年間の結果では A 類型の基準を達成しています。



億首川の水質 (BOD75%値) 経年変化

(5) 健康項目測定地点数（海域）

| 番号 | 海 域 名 | 調査地点数 |
|----|-----------|-------|
| 1 | 中 城 湾 | 1 |
| 2 | 与 勝 海 域 | 1 |
| 3 | 金 武 湾 | 1 |
| 4 | 那 覇 港 海 域 | 1 |
| 5 | 名 護 湾 | 1 |
| 6 | 平 良 港 | 1 |
| 7 | 与 那 覇 湾 | 1 |

| 番号 | 海 域 名 | 調査地点数 |
|-----|---------|-------|
| 8 | 石 垣 港 | 1 |
| 9 | 川 平 湾 | 1 |
| 10 | 羽 地 内 海 | 2 |
| 11 | 糸 満 海 域 | 1 |
| 12 | 恩 納 海 域 | 1 |
| 13 | 伊 佐 海 域 | 1 |
| 合 計 | | 14 |

(6) 健康項目測定結果（海域）

| 測 定 項 目 | 調 査 地点数 | 環 境 基 準 超過地点数 |
|-------------------|---------|---------------|
| カドミウム | 14 | 0 |
| 全 シ ア ン | 14 | 0 |
| 鉛 | 14 | 0 |
| 六 価 ク ロ ム | 14 | 0 |
| 砒 素 | 14 | 0 |
| 総 水 銀 | 14 | 0 |
| アルキル水銀 | 14 | 0 |
| P C B | 14 | 0 |
| ジクロロメタン | 14 | 0 |
| 四 塩 化 炭 素 | 14 | 0 |
| 1, 2-ジクロロエタン | 14 | 0 |
| 1, 1-ジクロロエチレン | 14 | 0 |
| トリス(1, 2-ジクロロエチル) | 14 | 0 |

| 測 定 項 目 | 調 査 地点数 | 環 境 基 準 超過地点数 |
|-------------------|---------|---------------|
| 1, 1, 1-トリクロロエタン | 14 | 0 |
| 1, 1, 2-トリクロロエタン | 14 | 0 |
| トリクロロエチレン | 14 | 0 |
| テトラクロロエチレン | 14 | 0 |
| 1, 3-ジクロロプロパン | 14 | 0 |
| チ ウ ラ ム | 14 | 0 |
| シ マ ジ ン | 14 | 0 |
| チオベンカルブ | 14 | 0 |
| ベ ン ゼ ン | 14 | 0 |
| セ レ ン | 14 | 0 |
| 硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 | 14 | 0 |
| 1, 4-ジオキサン | 14 | 0 |
| 合計 | 350 | 0 |

3 水質関係

(7) 海域水質の環境基準達成状況

| 海域 No. | 水域 No. | 環境基準 類型指定 水域名 | 類 型 | 基 準 値 | 環 境 基 準 点 | | | | | | | | | | |
|---------------------------|-----------|---------------------|--------|-------------|----------------------|-----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------|------------|
| | | | | | | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R2 |
| 1 | 1 | 中城湾 | A | 2 | 当添海岸 | 1.0 | 1.2 | 1.4 | 1.0 | 1.4 | 1.4 | 1.5 | 0.9 | 0.9 | 2.6 |
| | | | | | 湾内2 | 0.8 | 1.0 | 1.6 | 1.0 | 1.2 | 1.7 | 2.0 | 1.7 | 1.7 | 2.8 |
| | | | | | 湾内3 | 1.2 | 1.6 | 1.2 | 1.0 | 1.2 | 1.1 | 1.5 | 1.2 | 0.9 | 2.4 |
| 2 | 2 | 与勝海域 | A | 2 | 埋立地西海域 | 1.2 | 1.1 | 1.2 | 1.6 | 0.7 | 0.7 | 1.6 | 1.6 | 0.9 | 1.2 |
| 3 | 3 | 金武湾 | A | 2 | 天願川河口地先 | 1.3 | 1.7 | 1.2 | 1.2 | 1.1 | 0.8 | 2.2 | 1.4 | 1.2 | 1.6 |
| | | | | | 石川ビーチ沖 | 1.6 | 1.8 | 1.5 | 1.1 | 0.8 | 1.5 | 1.6 | 1.4 | 1.1 | 1.0 |
| | | | | | 湾口中央 | 1.3 | 1.4 | 1.2 | 0.6 | 1.1 | 0.6 | 1.8 | 1.4 | 1.1 | 0.9 |
| 4 | 4 | 那覇港海域 | A | 2 | 那覇港沖 | 0.6 | 1.2 | 1.8 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.8 | 1.5 | 1.4 |
| | | | | | 那覇港内 | 1.2 | 1.4 | 3.3 | 2.3 | 2.2 | 2.2 | 2.6 | 2.7 | 1.9 | 2.3 |
| | | | | | 那覇新港入口 | 0.6 | 0.8 | 1.8 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.8 | 1.5 | 1.6 |
| | | | | | 泊港内 | 0.7 | 1.2 | 2.5 | 2.3 | 2.2 | 2.2 | 2.2 | 1.8 | 1.6 | 1.8 |
| | | | | | 自謝加瀬東 | 0.4 | 0.8 | 1.9 | 1.9 | 2.1 | 2.1 | 1.7 | 1.9 | 1.5 | 1.4 |
| 5 | 5 | 名護湾 | A | 2 | 名護海岸 | 1.3 | 1.5 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.7 | 1.4 | 1.8 |
| | | | | | 湾内 | 1.0 | 1.3 | 1.9 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.7 | 1.6 | 1.3 | 1.4 |
| | | | | | 部間海岸 | 1.2 | 1.5 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.9 | 1.7 | 1.6 | 1.3 | 1.3 |
| 6 | 6 | 平良港 | A | 2 | 第3埠頭北岸から北300m | 1.4 | 1.2 | 1.4 | 1.4 | 1.5 | 0.9 | 0.7 | 1.5 | 0.6 | 0.9 |
| 7 | 7 | 石垣港 | A | 2 | 浜崎地区南埠頭埋立予定地から西へ300m | 1.6 | 1.8 | 1.3 | 1.0 | 1.2 | 1.1 | <0.5 | <0.5 | <0.5 | 1.6 |
| 8 | 8 | 川平湾 | A | 2 | 小島南先端と双葉地先を結ぶ線上の中心点 | 1.4 | 1.3 | 1.4 | 1.7 | 1.1 | 1.1 | 0.5 | <0.5 | <0.5 | 1.1 |
| 9 | 9 | 羽地内海(1) | B | 3 | 仲尾次漁港西埠頭から北西100m | 1.7 | 1.6 | 1.8 | 1.9 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.5 | 1.5 | 1.9 |
| | | | | | 呉我船揚場から北へ400m | 1.4 | 1.7 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.7 | 1.5 | 2.0 |
| | 10 | 羽地内海(2) | A | 2 | 羽地内海中央 | 1.2 | 1.6 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.6 | 1.5 | 1.9 |
| | | | | | 内海北水路南端 | 1.1 | 1.3 | 1.7 | 1.9 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.5 | 1.4 | 1.7 |
| 10 | 11 | 糸満海域 | A | 2 | 糸満漁港 | 1.1 | 1.6 | 1.8 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.7 | 1.3 | 1.5 |
| | | | | | 糸満漁港沖 | 1.1 | 1.7 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.9 | 1.4 | 1.1 | 1.4 |
| | | | | | 岡波岩東 | 1.2 | 1.7 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.7 | 1.5 | 1.1 | 1.4 |
| 11 | 12 | 恩納海域 | A | 2 | 伊武部海岸地先 | 0.9 | 1.3 | 1.8 | 1.7 | 1.7 | 1.7 | 1.8 | 1.4 | 1.3 | 1.4 |
| | | | | | 恩納漁港地先 | 0.8 | 1.5 | 1.8 | 1.7 | 1.6 | 1.6 | 1.8 | 1.5 | 1.1 | 1.4 |
| | | | | | 富着海岸地先 | 1.0 | 1.3 | 1.7 | 1.8 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 1.5 | 1.1 | 1.4 |
| | | | | | 長浜海岸地先 | 1.0 | 1.4 | 1.7 | 1.7 | 1.9 | 1.9 | 1.8 | 1.2 | 1.1 | 1.4 |
| 環境基準未達成水域数 | | | | | | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| 環境基準類型指定水域数 | | | | | | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| 達成率%(環境基準達成水域数/指定水域数×100) | | | | | | 100 | 100 | 92 | 92 | 92 | 92 | 83 | 92 | 100 | 83 |

※太字かつ網掛けの地点は、環境基準未達成の地点です。

(8) 与那覇湾・伊佐海域の水質の経年変化

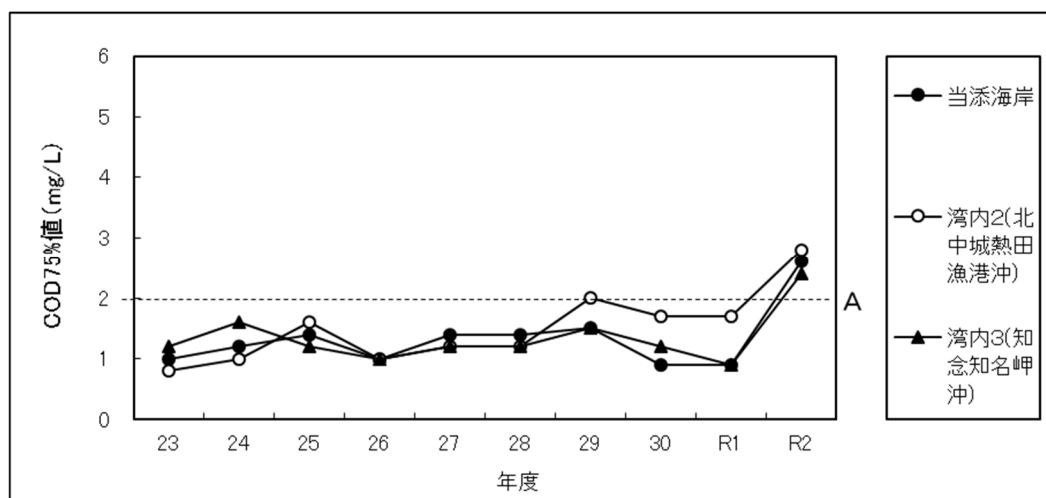
| 海域No. | 水域No. | 環境基準類型指定水域名 | 類型 | 基準値 | 測定地点 | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------------|----|-----|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | | | | | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
| 12 | 13 | 与那覇湾 | - | - | 松原地先 | 2.6 | 1.0 | 1.4 | 1.0 | 2.5 | 1.2 | 0.7 | 1.2 | 1.2 | 1.0 |
| | | | | | 沖縄製糖旧さん橋北端 | 4.0 | 2.4 | 2.0 | 2.0 | 2.7 | 2.9 | 1.3 | 4.8 | 2.4 | 2.6 |
| | | | | | 与那覇地先 | 3.2 | 1.8 | 1.4 | 1.8 | 2.4 | 1.7 | 1.2 | 2.0 | 1.0 | 1.2 |
| 13 | 14 | 伊佐海域 | - | - | 残波岬南 | 1.0 | 1.7 | 1.6 | 1.9 | 1.8 | 1.9 | 1.6 | 1.4 | 1.2 | 1.1 |
| | | | | | 比謝川河口北 | 0.8 | 1.7 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.9 | 1.6 | 1.5 | 1.4 | 1.3 |
| | | | | | 比謝川河口南 | 0.7 | 1.8 | 1.8 | 1.9 | 1.5 | 1.9 | 1.6 | 1.6 | 1.3 | 1.3 |
| | | | | | 水釜地先 | 0.8 | 1.6 | 1.7 | 1.9 | 1.4 | 1.9 | 1.6 | 1.4 | 1.2 | 1.3 |
| | | | | | 砂辺地先 | 0.7 | 1.2 | 1.9 | 1.8 | 1.6 | 1.9 | 1.8 | 1.7 | 1.2 | 1.4 |
| | | | | | 白比川地先 | 1.0 | 1.5 | 1.8 | 1.9 | 1.7 | 1.8 | 1.7 | 1.6 | 1.3 | 1.2 |
| | | | | | 大山地先 | 0.8 | 1.6 | 1.5 | 1.9 | 1.7 | 1.9 | 1.7 | 1.5 | 1.3 | 1.3 |
| | | | | | 沖電地先 | 0.9 | 1.3 | 1.7 | 1.8 | 1.6 | 1.9 | 1.7 | 1.5 | 1.3 | 1.4 |
| | | | | | 港川地先 | 0.7 | 1.5 | 1.8 | 1.7 | 1.5 | 1.6 | 1.8 | 1.5 | 0.9 | 1.3 |
| | | | | | キャンプキングザー地先 | 0.8 | 1.8 | 1.6 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.5 | 1.1 | 1.3 |

(9) 各海域の概況及び水質

ア 中城湾

中城湾は、沖縄島中南部の東海岸に位置し、勝連半島、津堅島、久高島及び知念半島に囲まれた面積約 240km²の水域で、昭和 49 年 4 月には、重要港湾に指定されています。

昭和 49 年度に環境基準の A 類型 (COD 2mg/L) に指定しており、環境基準点における水質の経年変化は昭和 58 年度以降各地点とも環境基準を達成していましたが、平成 20 年度に当添海岸において基準を達成しませんでした。平成 21 年度からは環境基準を達成していましたが、令和 2 年度は未達成でした。



中城湾の水質 (COD75%値) 経年変化

3 水質関係

イ 与勝海域

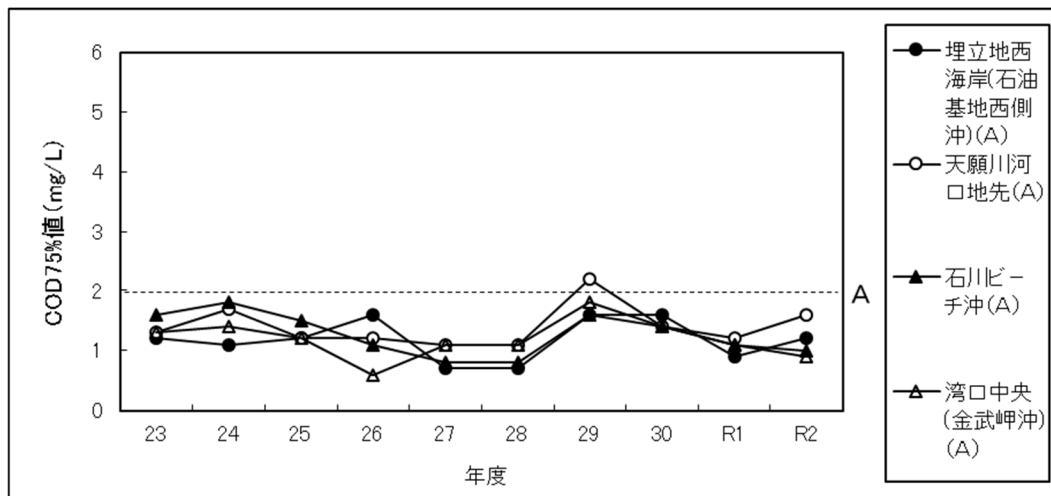
与勝海域は、沖縄島中部東側に位置し、平安座島、宮城島、伊計島、浜比嘉島及び勝連半島周辺の面積約 66km²の金武湾に接した水域で、陸域には、石油貯蔵基地が立地しています。

昭和 49 年度に環境基準の A 類型に指定していますが、環境基準点における水質の経年変化は各地点とも良好な状態を維持し、指定以来継続して環境基準を達成しています。

ウ 金武湾

金武湾は、金武岬と勝連半島に囲まれた面積約 150km²の水域で、湾口は狭く湾奥に向かって入江を形成しており、湾口から湾中央にかけては水深が深いことから、周辺石油及び電力企業への原油等の運搬のために大型タンカー船が航行します。また、同湾は勝連半島と平安座島間の海中道路、平安座島、宮城島及び伊計島で外海と隔てられており、海水の交換は、もっぱら湾口に頼っています。

昭和 49 年度に環境基準の A 類型に指定していますが、環境基準点における水質の経年変化は各地点とも良好な状態を維持しており、平成 5 年度より継続して環境基準を達成していましたが、平成 29 年度に原因は不明ですが天願川河口地先基準を達成していません。平成 30 年度以降は基準を達成しています。

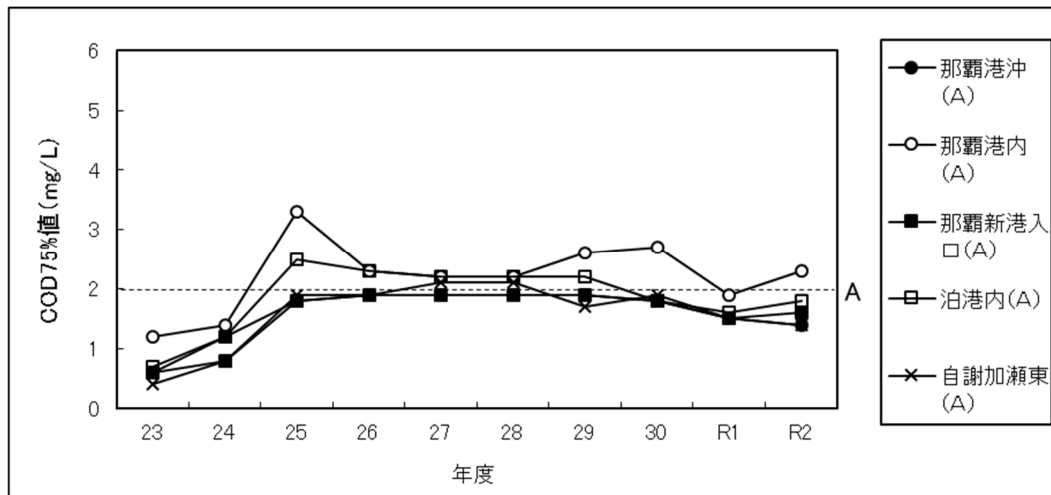


与勝海域、金武湾の水質 (COD75%値) 経年変化

エ 那覇港海域

那覇港海域は、那覇新港埠頭の伊奈武瀬^{いなんせ}から沖合いの自謝加瀬^{じじゃかせ}、干ノ瀬^{かんびせ}のサンゴ礁を経て那覇空港北岸に囲まれる面積約 11km²の水域で、那覇港、泊港及び那覇新港が立地しており、背後には、那覇市街地が広がっています。

昭和 50 年度に環境基準の A 類型に指定しています。最近 10 年間において、那覇港内は平成 25 年度以降令和元年度を除いて環境基準未達成となっています。泊港内では平成 19～24 年度、自謝加瀬東では平成 19 及び 27 年度を除く年度で環境基準を達成しました。那覇港沖と那覇新港入口では最近 10 年における基準超過はありません。

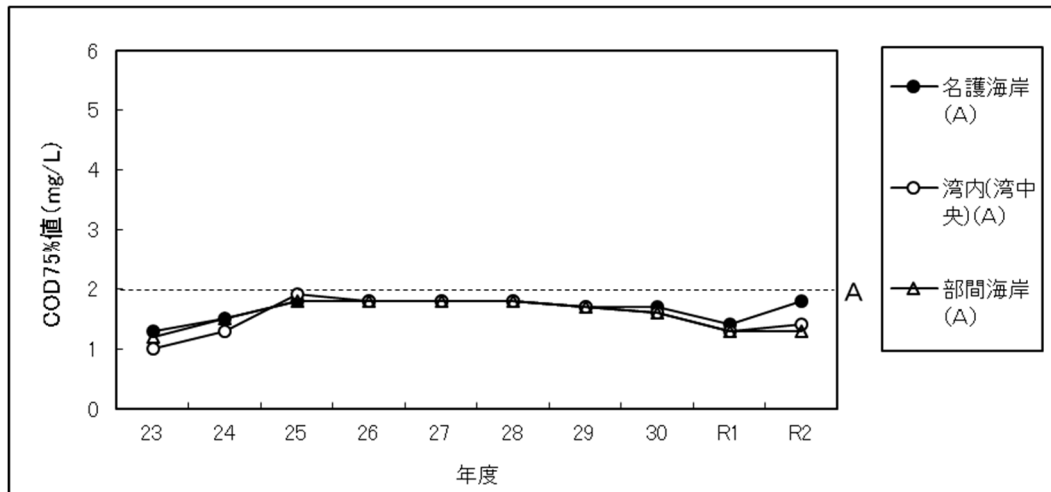


那覇港海域の水質 (COD75%値) 経年変化

オ 名護湾

名護湾は、沖縄島北部西海岸に位置し、部瀬名岬と本部半島を結ぶ海岸線に囲まれた面積約47.6km²の水域で湾奥には名護市の市街地域が広がっています。また、名護市世富慶以南は昭和47年に沖縄海岸国定公園に指定されています。

昭和50年度に環境基準のA類型に指定していますが、環境基準点における水質の経年変化は各地点とも良好に推移し、昭和54年度以降継続して環境基準を達成しています。



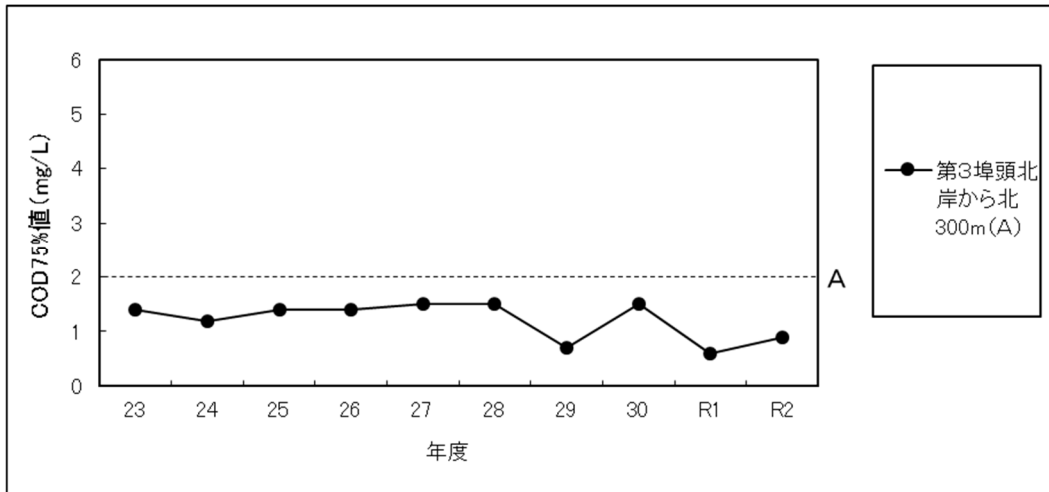
名護湾の水質 (COD75%値) 経年変化

カ ^{ひらら}平良港

平良港は、宮古島西方に位置し、宮古島市の市街地に面しています。

昭和52年度に環境基準のA類型に指定しており、環境基準点における水質の経年変化は良好に推移し、継続して環境基準を達成しています。

3 水質関係



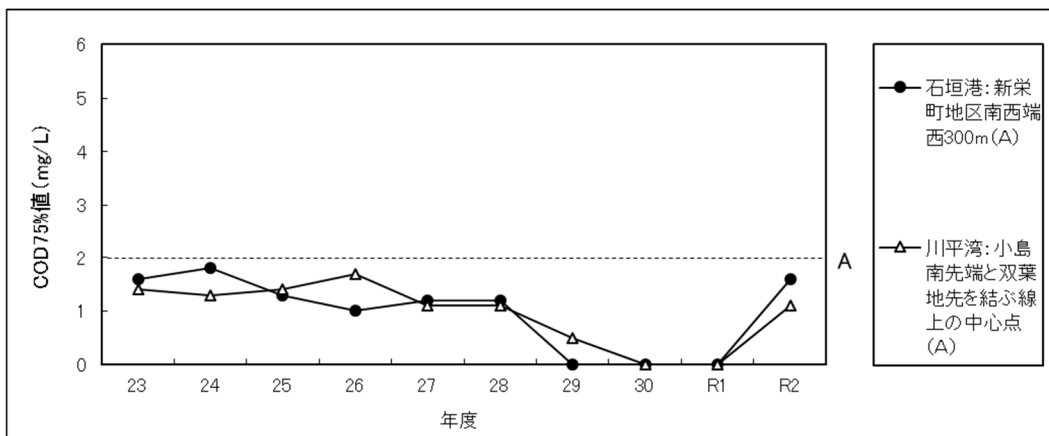
平良港の水質 (COD75%値) 経年変化

キ 石垣港、川平湾

石垣港は、石垣島南部に位置し、面積約 19km² の海域で石垣市街地に面し、八重山地域の流通港としての中核をなしています。昭和 52 年度に環境基準の A 類型に指定しています。

川平湾は、石垣島北西に位置する風光明媚な入江で、昭和 49 年度に水産資源保護法に基づく水産動物の繁殖、保護、培養のために必要な措置を講ずるべき保護水面として指定されており、昭和 52 年度に環境基準の A 類型に指定しています。また、平成 19 年に西表国立公園が拡張され西表石垣国立公園となった際に、国立公園の区域に編入されています。

両海域の環境基準点における水質は良好に推移し、直近 10 年間は環境基準を達成しています。

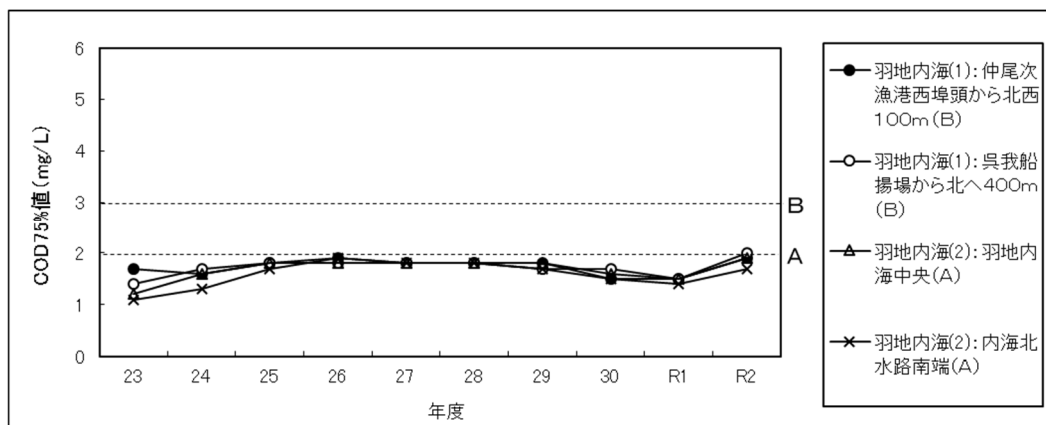


石垣港、川平湾の水質 (COD75%値) 経年変化

ク 羽地内海

羽地内海は、沖縄島北部海岸に位置し、本部半島及び屋我地島に囲まれた面積約 12km² の風光明媚な内海で、沖縄海岸国定公園及び国設鳥獣保護区に指定されています。

環境基準を昭和 57 年度に湾奥部の羽地内海、我部祖河川の河口域を B 類型 (COD 3mg/L) に指定し、その他の海域部を A 類型に指定していますが、環境基準点における水質の経年変化は、各地点とも良好に推移しており、昭和 63 年度より継続して環境基準を達成しています。

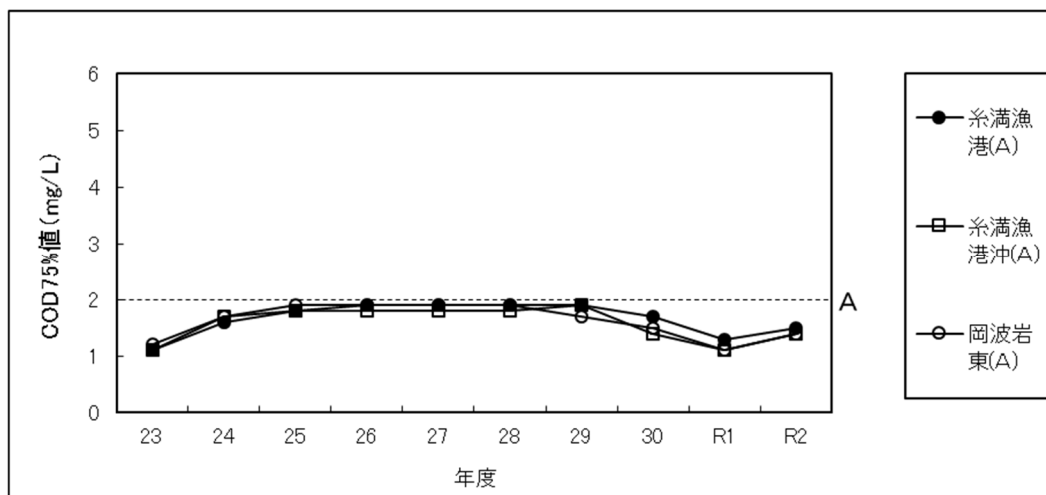


羽地内海(1)及び(2)の水質 (COD75%値) 経年変化

ケ 糸満海域

糸満海域は、沖縄島南部海岸に位置した海域で、糸満市糸満から潮平にかけての西側約 274 km²を埋立て、糸満臨海工業団地、中小企業団地、沖合側の漁港後背地には水産食品加工団地が建設されているほか、埋め立て地北側は新興住宅地となっています。

昭和 60 年度に環境基準の A 類型に指定していますが、環境基準点における水質の経年変化は各地点とも良好に推移しており、指定以来、継続して環境基準を達成しています。



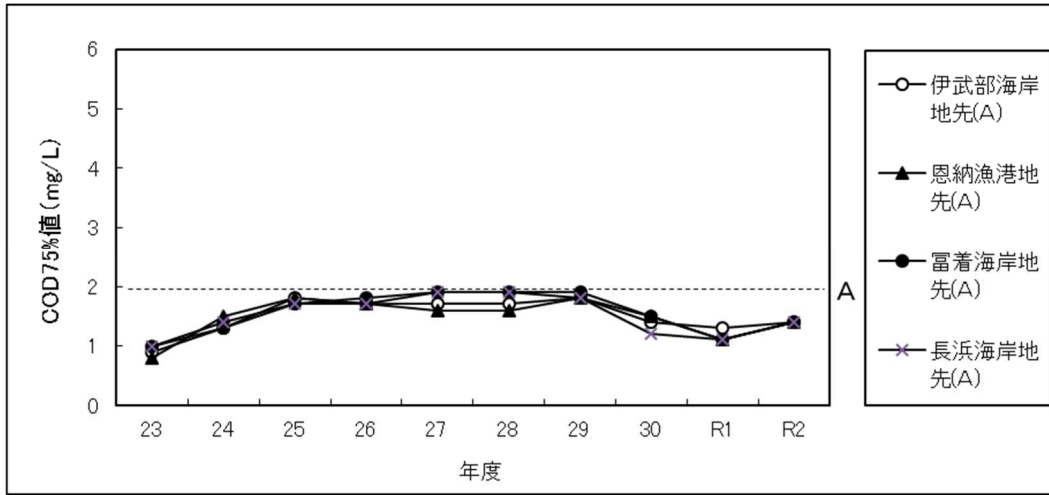
糸満海域の水質 (COD75%値) 経年変化

コ 恩納海域

恩納海域は、沖縄島北部西海岸に位置し、30 数キロに及ぶ風光明媚な海岸線は、白い砂浜とエメラルド色に輝く海、切り立った海蝕崖など変化に富み、昭和 47 年に沖縄海岸国定公園に指定されています。また、一帯は沖縄を代表する観光・リゾート地として賑わっており、大型リゾートホテル等の関連施設が数多く立地しています。

平成 6 年度に環境基準の A 類型に指定していますが、環境基準点における水質の経年変化は各地点とも良好に推移し、指定以来、継続して環境基準を達成しています。

3 水質関係



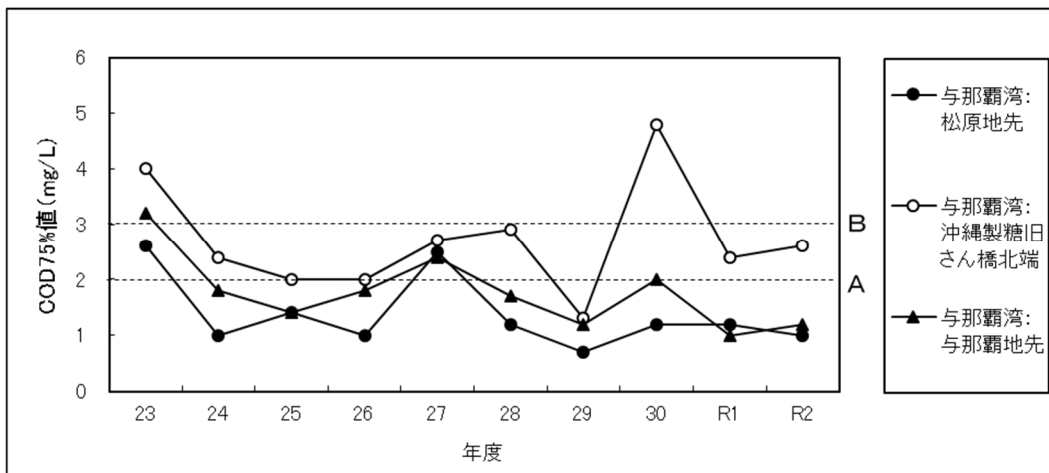
恩納海域の水質 (COD75%値) 経年変化

サ 与那覇湾、伊佐海域

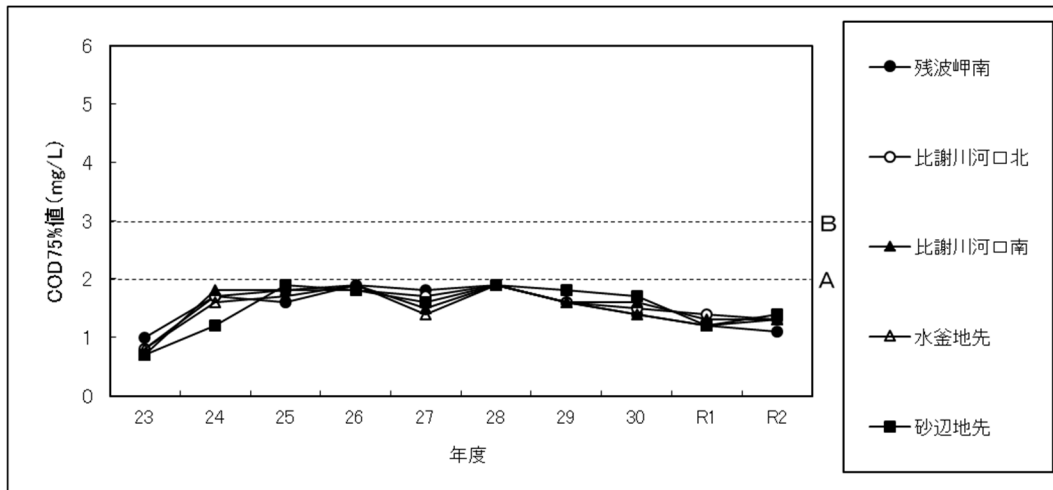
閉鎖性海域である宮古島の与那覇湾及び、沖縄島中部西海岸の伊佐海域は、水質環境基準の類型指定を行っておりませんが、水質の状況を把握するために昭和 55 年度より与那覇湾 3 地点、平成 7 年度より伊佐海域 10 地点で水質測定を実施しています。

与那覇湾においては、年度により COD 値が 3 mg/L を超えることがありますので、B 類型として評価しても基準を達成できない可能性があります。

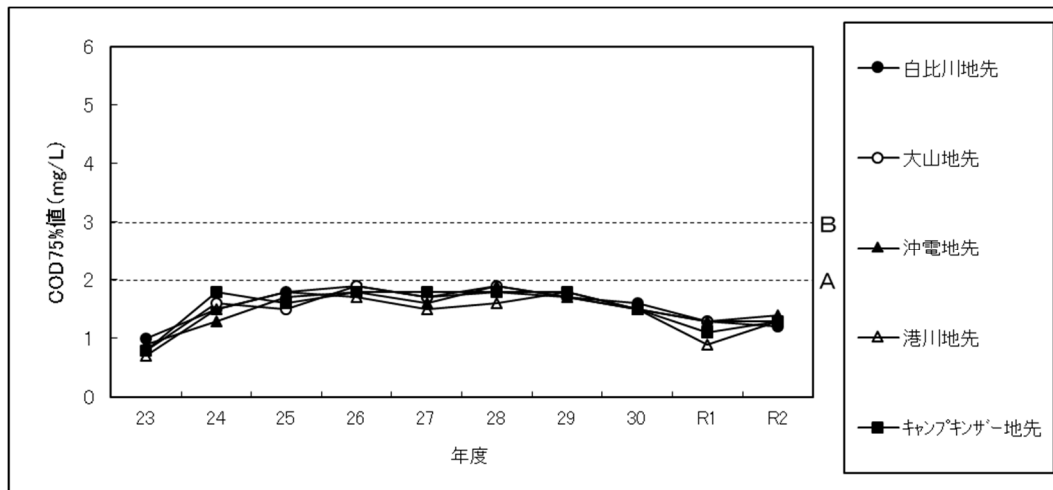
伊佐海域においては、水質の経年変化は良好に推移し、測定以来継続して COD 値 2 mg/L 以下となっており、A 類型として評価しても基準を達成できる良好な結果となっています。



与那覇湾の水質 (COD 値) 経年変化



伊佐海域の水質 (COD 値) 経年変化



伊佐海域の水質 (COD 値) 経年変化

(10) 令和2年度 主要水浴場水質調査結果

| No. | 水浴場名 | 調査 月日 | 遊泳期間前 | | | | | | | | | | | 判定 | 遊泳期間中 | | | | | | | | | | | 判定 | | | | |
|-----|-------------|---------------|-------------------------|-----|----|---------------|------|------|-----|-----|-----|------------|----|----|-------|-------------------------|----|------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|------------|----|----|----|------|----|
| | | | ふん/便性大腸菌群数 (個/100mL) | | | COD (mg/L) | | | pH | | | 透明度 (m) | | | 油膜 | ふん/便性大腸菌群数 (個/100mL) | | | COD (mg/L) | | | pH | | | 透明度 (m) | | | 油膜 | | |
| | | | 最小 | 最大 | 平均 | 最小 | 最大 | 平均 | 最小 | 最大 | 平均 | 最小 | 最大 | | | 平均 | 最小 | 最大 | 平均 | 最小 | 最大 | 平均 | 最小 | 最大 | 平均 | | 最小 | | 最大 | 平均 |
| 1 | 奥間ビーチ | 4/15, 5/14 | <2 | <2 | <2 | 1.0 | 1.6 | 1.2 | 8.2 | 8.2 | 8.2 | 全透 | 全透 | 全透 | なし | <2 | 2 | <2 | 1.1 | 2.7 | 1.7 | 7.4 | 7.4 | 7.4 | 全透 | 全透 | 全透 | なし | 水質AA | |
| 5 | ブゼナビーチ | 4/15, 5/14 | <2 | <2 | <2 | 1.0 | 1.6 | 1.2 | 8.1 | 8.2 | 8.2 | 全透 | 全透 | 全透 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.6 | 1.2 | 1.0 | 7.6 | 8.0 | 8.0 | 全透 | 全透 | 全透 | なし | 水質AA | |
| 14 | 伊計ビーチ | 4/8 | <2 | <2 | <2 | <0.5 | <0.5 | <0.5 | 7.5 | 7.8 | 7.8 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.5 | 0.7 | 0.6 | 8.2 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 15 | 鯨谷村菅残波ビーチ | 4/8 | <2 | <2 | <2 | <0.5 | <0.5 | <0.5 | 7.8 | 7.8 | 7.8 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 8.2 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 16 | ニライビーチ | 4/8 | <2 | 4 | <2 | <0.5 | 1.3 | 0.9 | 7.7 | 7.8 | 7.8 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.5 | 0.9 | 0.7 | 8.1 | 8.1 | 8.1 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 17 | 宜野湾トロピカルビーチ | 4/8 | <2 | <2 | <2 | <0.5 | 0.5 | 0.5 | 7.8 | 7.9 | 7.9 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | 8.2 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 18 | サンセットビーチ | 4/8 | <2 | 16 | <2 | <0.5 | 0/9 | 0.7 | 7.7 | 7.8 | 7.8 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.9 | 1.1 | 1.0 | 8.1 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 19 | 波の上ビーチ | 4/14, 15 | <2 | <2 | <2 | 1.4 | 1.8 | 1.6 | 8.1 | 8.1 | 8.1 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 1.2 | 1.6 | 1.4 | 8.1 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 23 | 前浜ビーチ | 5/11 | <2 | <2 | <2 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 8.0 | 8.0 | 8.0 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | <0.5 | 0.7 | 0.6 | 7.9 | 8.0 | 8.0 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 26 | 底地海水浴場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 水質AA | |
| 28 | あさまサンサンビーチ | 4/27, 4/28 | <2 | 68 | <2 | <0.5 | <0.5 | <0.5 | 8.2 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 1.4 | 1.8 | 1.6 | 8.1 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 29 | アラハビーチ | 4/8 | <2 | <2 | <2 | <0.5 | 0.7 | 0.6 | 7.8 | 8.0 | 8.0 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 8.1 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 30 | 吉野海岸 | 5/11 | <2 | <2 | <2 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 7.8 | 8.0 | 8.0 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | <0.5 | 0.5 | 0.5 | 7.7 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 32 | 古座間味ビーチ | 5/15, 5/20 | <2 | 36 | 14 | 0.5 | 1.4 | 0.9 | 8.2 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 2 | <2 | 1.1 | 2.1 | 1.5 | 8.4 | 8.5 | 8.5 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 33 | 美々ビーチ | 4/27, 4/28 | <2 | 4 | 2 | 0.5 | 1.0 | 0.7 | 8.2 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 14 | 4 | 1.0 | 1.2 | 1.1 | 8.1 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質A | |
| 35 | 西原きさらビーチ | 4/27, 4/28 | <2 | 100 | 34 | 0.5 | 2.0 | 1.0 | 8.2 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | <2 | 16 | 5 | 1.2 | 1.4 | 1.3 | 8.0 | 8.1 | 8.1 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質A | |
| 38 | 手堅ビーチ | 4/8 | <2 | 10 | 5 | 0.5 | 0.9 | 0.7 | 7.9 | 8.2 | 8.2 | >1 | >1 | >1 | | <2 | 2 | <2 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | 8.2 | 8.3 | 8.3 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |
| 39 | フサキビーチ | | | | | | | | | | | | | | | <2 | 2 | <0.5 | 1.2 | 1.2 | 0.9 | 8.1 | 8.4 | 8.4 | 1 | >1 | 1 | なし | 水質AA | |
| 40 | コンドイビーチ | | | | | | | | | | | | | | | <2 | 2 | <0.6 | 1.0 | 1.0 | 0.8 | 8.1 | 8.4 | 8.4 | >1 | >1 | >1 | なし | 水質AA | |

(11) 令和2年度に発生した魚類のへい死事故

| No | 通報年月日 | 発生地点 | | | へい死魚種数 | | 備考 | |
|----|----------|--------------------|------|-----|--------|----------|----|---|
| | | 水域名 | 市町村名 | 管轄 | 魚種 | 魚数(匹) | 死因 | 衛研や保健所の調査概要 |
| 1 | R2/04/06 | ガンブジャカー川 (緑地公園) | 沖縄市 | 中部 | テラピア | 30匹程度 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・死魚が確認されてから、通報・確認までに2日経過しており、生きていた魚もみられた事から、検体採取は行わないこととした。 ・死魚がテラピア個体のみであったため、水産海洋技術センターに情報提供したが、時間が経過しすぎていたため、検体は確保できなかった。 |
| 2 | R2/04/16 | 雄樋川 | 南風原町 | 南部 | テラピア | 300匹以上 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・調査では試料水、死魚から農薬等は不検出。 ・溶存酸素とアンモニア態窒素から生物が生息しにくい水質環境であるとは言えず、石川橋における硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の測定結果が過去の測定結果の範囲内であることから、事故の要因は不明。 ・死魚がテラピア個体のみであったため、水産海洋技術センターに情報提供したが、時間が経過しすぎていたため、検体は確保できなかった。 ・事故発生の2日前には現場で家畜臭が確認されており、家畜排水の流入が原因の可能性も否定出来ない。 |
| 3 | R2/04/21 | 奥間道の駅付近の水 路 | 国頭村 | 北部 | テラピア | 多数 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・調査では試料水、死魚から農薬等は不検出。 ・溶存酸素とアンモニア態窒素から生物が生息しにくい水質環境であった地点もあったが、試料採取日前日に10.5mmの降雨が観測されていることや、死魚発生から試料採取まで少なくとも4～5日以上経過していることから今回分析した試料水は死魚発生時のものと異なっている可能性があるため、原因は不明。 ・5月、7月に集落からの排水の集まる地点の調査からBODが15mg/L以上の高い値を示したことから、生活排水が原因の一つであった可能性も考えられる。 |
| 4 | R2/09/15 | 池間湿原 | 宮古島市 | 宮古 | テラピア | 1,000匹以上 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・10～15cm前後のテラピアが大量に死亡し、現場確認時は腐敗が進んでいたため採水採取を実施(その他の魚種や生物種の死骸は確認されなかった)。 ・調査結果から生物が生息しにくい水質環境であるとは言えず原因は不明。 ・環境省の委託により、8月末から池間湿原で浚渫工事(土砂の堆積で水面が減少していることから、湿原回復を目的とした浚渫工事)を実施しているため、今回の要因の一つである可能性がある。 ・水産海洋技術センターに送付した検体は(国研)水産研究・教育機構水産技術研究所にてテラピアレイクウイルス感染の有無を調査中(時間がかなりたっており、診断は困難)。 |
| 5 | R2/11/25 | 水路 | うるま市 | 中部 | テラピア | 200匹以上 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・通報があり確認したところ、200匹程度の死魚(テラピア)が確認され、生きていた魚は見られなかった。 ・死魚が発生2、3日後の通報であり、魚も腐敗と河川水の腐敗臭あり。 ・死魚が確認された水路は、事業所の排水路とつながっていたため、死魚の原因が当該事業所である可能性が高かったことから、事業所に対して指導を行った。 |
| 6 | R2/12/02 | 水路 | 石垣市 | 八重山 | うなぎ | 9匹 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡の4～5日前から敷地内の川でうなぎが9匹(最大で体長約1m)死んでおり、死魚は通報者が現場近くの川岸に埋設。 ・確認した際には、水域に新たな死魚は確認できず、テラピアと思われる魚10匹程度の遊泳していたが、鼻上げ等の低溶存酸素量に見られる行動は見られなかった。 ・死魚が発生したと思われる地点周辺及びその上流側の雨水側溝を流れる水について簡易検査を実施。 |
| 7 | R2/12/05 | 水路 | 石垣市 | 八重山 | テラピア | 1匹 | 不明 | <ul style="list-style-type: none"> ・12/11に発生したへい死魚と同じ場所でテラピア1匹のへい死魚を確認。 ・テラピアと思われる魚10匹程度の遊泳していたが、鼻上げ等の低溶存酸素量に見られる行動は見られなかった。 ・水面に土砂様の浮遊物が確認されたが、異臭や降雨による濁り以外の異常は確認出来なかった。 ・他のへい死魚は確認できなかった。 ・死魚が発生したと思われる地点上流を採水し、簡易検査を実施。 |

3 水質関係

(12) 県内の公共用水域で発生した魚類へい死事故の原因（過去5年分）

| 年 度 | 発生数 | 発生原因及び発生数 | | | | |
|--------|-----|-----------|-----------------------|------|-----|----|
| | | 急性中毒 | 急性中毒原因物質 | 呼吸障害 | その他 | 不明 |
| 平成28年度 | 16 | 2 | ・フェンバレレート ・フェントエート | 5 | 1 | 8 |
| 平成29年度 | 11 | 0 | － | 3 | 2 | 6 |
| 平成30年度 | 4 | 0 | － | 0 | 1 | 3 |
| 令和元年度 | 8 | 1 | ・メンダチオン | 0 | 0 | 7 |
| 令和2年度 | 7 | 0 | | 0 | 0 | 7 |
| 計 | 46 | | 3 | 8 | 4 | 31 |

(13) 水質汚濁に係る環境基準の水域類型指定状況

①河川

基準値単位：mg/L

| 河川 No. | 河川名 | 水域 No. | 環境基準類型指定水域名 | 類型 | 基準値 (旧類型) | 水域の範囲 | 達成期間 | 利用目的 | 環境基準点 | 指 定年月日 | ※当初指定年月日 | |
|--------|-------|--------|-------------|----|-----------|------------------------------|----------------------------------|-------|---------|-------------------|------------|------------|
| 1 | 比謝川 | 1 | 比謝川 (1) | B | 3 | 比謝橋下流のえん堤から与那原川合流点までと長田川 | 口 | 上水道用水 | 比謝川ポンプ場 | H16. 3. 30 | S49. 3. 4 | |
| | | 2 | 比謝川 (2) | G | 5 | トニー橋から与那原川合流点まで | 口 | 環境保全 | トニー橋 | | | |
| | | 3 | 比謝川 (3) | C | 5 | D | 与那原川合流点から上流とハンザ川の昭和橋まで | イ | 工業用水 | | | 与那原川合流点 |
| 2 | 国場川 | 4 | 国場川 (1) | C | 5 | 明治橋から真玉橋まで | 口 | 工業用水 | 那覇大橋 | H16. 3. 30 | S49. 3. 4 | |
| | | 5 | 国場川 (2) | E | 10 | 真玉橋から上流の一日橋までと長堂川の翔南製糖取水せきまで | ハ | 環境保全 | 真玉橋 | | | |
| 3 | 満名川 | 6 | 満名川 (1) | A | 2 | B | 伊野波川合流点から渡久地橋まで | イ | そのほか | 渡久地橋 | H16. 3. 30 | S50. 3. 6 |
| | | 7 | 満名川 (2) | A | 2 | - | 伊野波川合流点から上流 | 口 | 農業用水 | 伊野波川合流点 | | |
| 4 | 福地川 | 8 | 福地川 | A | 2 | - | 福地ダム及び福地川上流 | イ | 上水道用水 | 福地ダム | H16. 3. 30 | S50. 3. 6 |
| 5 | 天願川 | 9 | 天願川 (1) | B | 3 | C | 川崎ポンプ場えん堤から河口まで | イ | 工業農業用水 | 河口 | H16. 3. 30 | S50. 9. 18 |
| | | 10 | 天願川 (2) | B | 3 | - | 川崎ポンプ場えん堤より上流と川崎川上流カニカラン川合流点まで | 口 | 上水道用水 | 合流点下流100m | | |
| 6 | 漢那川 | 11 | 漢那川 | A | 2 | - | 沖縄県企業局取水場跡から上流 | イ | 水道用水 | 漢那ダム | H16. 3. 30 | S51. 3. 18 |
| 7 | 羽地大川 | 12 | 羽地大川 | A | 2 | - | 川上橋下せきから上流 | イ | 水道農業用水 | 名護市取水点 | H16. 3. 30 | S51. 3. 18 |
| 8 | 我部祖河川 | 13 | 我部祖河川 (1) | A | 2 | - | 喜知留川合流点から上流 | イ | 水道用水 | 石橋 (山田橋) | H16. 3. 30 | S51. 3. 18 |
| | | 14 | 我部祖河川 (2) | A | 2 | D | 喜知留川合流点から下流の奈佐田川合流点まで | イ | 農業用水 | 奈佐田川合流点から上流100m | | |
| | | 15 | 我部祖河川 (3) | A | 2 | - | 奈佐田川全域 | 口 | 水道用水 | 奈佐田川合流点から支川上流100m | | |
| 9 | 新川川 | 16 | 新川川 (1) | A | 2 | - | 河口から新川ダムまで | イ | 上水道用水 | 下流の高江橋 | H16. 3. 30 | S52. 4. 25 |
| | | 17 | 新川川 (2) | A | 2 | - | 新川ダムから上流 | イ | 水道用水 | 新川ダム | | |
| 10 | 安波川 | 18 | 安波川 (1) | A | 2 | B | 河口から安波小中学校後方堰堤まで | イ | 環境保全 | 安波大橋 | H16. 3. 30 | S52. 4. 25 |
| | | 19 | 安波川 (2) | A | 2 | - | 安波小中学校後方堰堤から上流 | イ | 自然環境保全 | 長福地橋 | | |
| 11 | 普久川 | 20 | 普久川 (1) | A | 2 | B | 安波川合流点から御拝橋上流400mの沢まで | イ | 環境保全 | 御拝橋 | H16. 3. 30 | S52. 4. 25 |
| | | 21 | 普久川 (2) | A | 2 | - | 御拝橋上流400mの沢から上流 | イ | 水道用水 | 御拝橋上流420mの沢 | | |
| 12 | 汀間川 | 22 | 汀間川 (1) | A | 2 | B | 河口から三原小学校前堰堤まで | イ | 環境保全 | 嘉手苅橋から上流200m | H16. 3. 30 | S52. 4. 25 |
| | | 23 | 汀間川 (2) | A | 2 | - | 三原小学校前堰堤から上流 | イ | 水道用水 | 三原橋 | | |
| 13 | 久茂地川 | 24 | 久茂地川 | C | 5 | E | 全域 | イ | 環境保全 | 泉崎橋 | H16. 3. 30 | S53. 3. 15 |
| 14 | 安里川 | 25 | 安里川 | D | 8 | E | 全域 | イ | 環境保全 | 安里新橋 | H16. 3. 30 | S53. 3. 15 |
| 15 | 安謝川 | 26 | 安謝川 | C | 5 | E | 全域 | イ | 環境保全 | 安謝橋 | H16. 3. 30 | S53. 3. 15 |
| 16 | 報得川 | 27 | 報得川 | E | 10 | - | 川尻橋から上流 | 口 | 環境保全 | 水位計設置点 | H16. 3. 30 | S54. 4. 9 |
| 17 | 牧港川 | 28 | 牧港川 | C | 5 | - | 宇地泊川合流点から上流の陽迎橋までと支川宇地泊川の比屋良川橋まで | イ | 環境保全 | 境橋上流50m | H16. 3. 30 | S55. 6. 12 |
| | | | | | | | | | | 大謝名橋上流200m | | |
| 18 | 辺野喜川 | 29 | 辺野喜川 | A | 2 | - | 辺野喜橋から上流 | イ | 水道用水 | 辺野喜橋 | H16. 3. 30 | S57. 7. 12 |
| 19 | 饒波川 | 30 | 饒波川 | D | 8 | - | 全域 | ハ | 農業用水 | 石火矢橋 | H16. 3. 30 | S58. 7. 21 |
| 20 | 源河川 | 31 | 源河川 | A | 2 | - | 全域 (支川も含む。) | イ | 水道用水 | 取水場 | H16. 3. 30 | S63. 3. 25 |
| 21 | 平南川 | 32 | 平南川 | A | 2 | - | 全域 (支川も含む。) | イ | 水道用水 | アザカ橋下流30m | H16. 3. 30 | H1. 4. 25 |
| 22 | 大保川 | 33 | 大保川 | A | 2 | B | 大保大橋から上流全域 (支川も含む。) | イ | 水道用水 | 田港橋 | H16. 3. 30 | H1. 4. 25 |
| 23 | 宮良川 | 34 | 宮良川 | A | 2 | - | 支川を含む全域 (底原ダムを除く。) | イ | 水道用水 | 平喜名橋 | H16. 3. 30 | H2. 1. 16 |
| 24 | 名蔵川 | 35 | 名蔵川 | A | 2 | - | 支川を含む全域 | イ | 水道用水 | 石糖取水場前 | H16. 3. 30 | H2. 1. 16 |
| 25 | 雄樋川 | 36 | 雄樋川 | D | 8 | - | 全域 (支流も含む。) | 口 | 農業用水 | 前川 (前川橋) | H16. 3. 30 | H9. 2. 28 |
| | | | | | | | | | 環境保全 | 石川橋 | | |

※水域名下線表記地点は、平成16年度から類型見直し (上位類型に) を行った水域

※平成25年3月12日、比謝川の水域類型指定改正。比謝川 (2) を廃止し、比謝川 (1) 及び比謝川 (3) の2水域の指定に改正。

達成期間の分類は、次のとおりとする。 (1)「イ」は、直ちに達成、(2)「ロ」は、五年以内で可及的速やかに達成、(3)「ハ」は、五年を超える期間で可及的速やかに達成。

3 水質関係

②海域

基準値単位：mg/L

| 海域No. | 水域No. | 環境基準類型指定水域名 | 類型 | 基準値 | 水域の範囲 | 達成期間 | 利用目的 | 環境基準点 | 指 定年月日 |
|-------|-------|----------------|----|-----|--|------|------------------|--|----------|
| 1 | 1 | 中城湾 | A | 2 | 勝連半島から南部知念半島に至る沿岸と沖合の離島久高島、津堅島に囲まれた全域 | イ | 水産資源 水浴 | 当添海岸 北緯26° 11′ 東経127° 47′ | S50.3.6 |
| | | | | | | | | 湾内2 北緯26° 16′ 東経127° 50′ | |
| | | | | | | | | 湾内3 北緯26° 12′ 東経127° 50′ | |
| 2 | 2 | 与勝海域 | A | 2 | 勝連崎、北緯26° 16′ 東経128° 01′、北緯26° 25′ 東経128° 01′、北緯26° 25′ 東経128°、北緯26° 22′ 東経127° 56′、東経127° 56′・海中道路との交差点を結ぶ線と海中道路、勝連半島に囲まれた全域 | イ | 水産資源 水浴 | 埋立地西海岸 北緯26° 22′ 東経127° 57′ | S50.3.6 |
| 3 | 3 | 金武湾 | A | 2 | 海中道路、海中道路・東経127° 56′、北緯26° 22′ 東経127° 56′、北緯26° 25′ 東経128°の各点と金武岬を結ぶ線とその沿岸に囲まれた全域 | イ | 水産資源 水浴 | 天願川河口地先 北緯26° 22′ 東経127° 53′ 石川ピーチ沖 北緯26° 25′ 東経127° 50′ 30″ 湾口中央 北緯26° 25′ 東経127° 58′ | S50.3.6 |
| 4 | 4 | 那覇港海域 | A | 2 | 安謝埋立地北側先端、北緯26° 14′ 30″ 東経127° 39′ 30″（自謝加瀬）、北緯26° 13′ 東経127° 38′ 30″（浅ノ瀬）、北緯26° 12′ 30″ 東経127° 38′ 30″（儀間ノ瀬）、北緯26° 12′ 30″・陸地との交差点の各点を結ぶ線とその沿岸に囲まれた海域 | 口 | 港湾 水産資源 | 那覇港沖 北緯26° 13′ 15″ 東経127° 39′ 25″ 那覇港内 北緯26° 12′ 20″ 東経127° 40′ 20″ 那覇新港入口 北緯26° 13′ 50″ 東経127° 40′ 45″ 泊港内 北緯26° 13′ 15″ 東経127° 41′ 05″ 自謝加瀬東 北緯26° 14′ 30″ 東経127° 39′ 45″ | S51.3.18 |
| 5 | 5 | 名護湾海域 | A | 2 | 部瀬名岬と名護市と本部町の境界を結ぶ線とその沿岸に囲まれた海域 | イ | 水産資源 | 名護海岸 北緯26° 35′ 00″ 東経127° 58′ 30″ 湾内 北緯26° 34′ 00″ 東経127° 57′ 00″ 部間海岸 北緯26° 36′ 00″ 東経127° 54′ | S51.3.18 |
| 6 | 6 | 宮古海域 平良港海域 | A | 2 | 北緯24度48分48秒、東経125度17分を中心とする半径3.5kmの円内の海域 | 口 | 港湾 水産資源 水浴 | 第3埠頭北端から北へ300m 北緯24° 48′ 25″ 東経125° 16′ 34″ | S52.4.25 |
| 7 | 7 | 石垣港海域 八重山海域 | A | 2 | 川ハナ三角点（北緯24度20分48秒、東経124度8分52秒）から方位角253度10分の向きに距離420mの地点を中心とする半径3.8kmの円内の海域 | 口 | 港湾 水産資源 水浴 | 浜崎地区南埠頭埋立予定地から西へ300m 北緯24° 20′ 03″ 東経124° 08′ 38″ | S52.4.25 |
| 8 | 8 | 川平湾海域 | A | 2 | 点イと点ロを結ぶ直線、点ハと基点2を結ぶ直線及びその沿岸に囲まれた海域 | イ | 水産資源 | 小島南先端と双葉地先を結ぶ線上の中心点 北緯24° 27′ 00″ 東経124° 08′ 50″ | S52.4.25 |
| 9 | 9 | 羽地内海(1) | B | 3 | 沖縄本島沿岸、奥武橋、奥武島沿岸、直線A1及び直線A2に囲まれた区域 | 口 | 水産資源 | 仲尾次漁港西埠頭から北西100m 北緯26° 37′ 30″ 東経128° 01′ 40″ 呉我船揚場から北400m 北緯26° 37′ 45″ 東経128° 00′ 30″ | S57.6.3 |
| | 10 | 羽地内海(2) | A | 2 | 沖縄本島沿岸、直線A1、直線A2、奥武島、屋我地大橋、屋我地島沿岸及び直線Bに囲まれた区域 | イ | 水産資源 | 羽地内海中央 北緯26° 38′ 40″ 東経128° 00′ 45″ 内海北水路南端 北緯26° 39′ 25″ 東経127° 59′ 40″ | S57.6.3 |

| | | | | | | | | | |
|----|----|------|---|---|--|---|------------|---|------------|
| 10 | 11 | 糸満海域 | A | 2 | 北緯26° 09' 00" 東経127° 40' 11"、北緯26° 09' 00" 東経127° 38' 23"、北緯26° 06' 09" 東経127° 38' 23"、北緯26° 06' 09" 東経127° 39' 49"の各点を結ぶ線とその沿岸に囲まれた海域 | イ | 港湾 水産資源 | 糸満漁港 北緯26° 07' 33" 東経127° 39' 38" | S60. 9. 13 |
| | | | | | | | | 糸満漁港沖 北緯26° 07' 24" 東経127° 39' 00" | |
| | | | | | | | | 岡波岩東 北緯26° 08' 15" 東経127° 38' 40" | |
| 11 | 12 | 恩納海域 | A | 2 | 読谷村残波岬の北端、北緯26° 32' 29" 東経127° 54' 23"の点、名護市部瀬名岬の西端の各地点を結ぶ線とその沿岸に囲まれた海域 | イ | 水産資源 水浴 | 伊武部海岸地先 北緯26° 31' 30" 東経127° 55' 42" | H6. 4. 22 |
| | | | | | | | | 恩納漁港地先 北緯26° 30' 00" 東経127° 51' 26" | |
| | | | | | | | | 富着海岸地先 北緯26° 27' 08" 東経127° 48' 38" | |
| | | | | | | | | 長浜海岸地先 北緯26° 25' 21" 東経127° 44' 26" | |

(備考)

1. 類型の欄のA, B, C, D及びEには、河川に係るものにあつては昭和46年12月28日付け環境庁告示第59号別表2の1の(1)アの河川の表の類型、海域に係るものにあつては同告示別表2の2アの表の類型を示す。
2. 達成期間の分類は次のとおりとする。
「イ」は、直ちに達成
「ロ」は、5年以内で可及的速やかに達成
「ハ」は、5年を超える期間で可及的速やかに達成
3. 川平湾海域の基点及び点の位置
基点1 石垣市字川平地先 俗称 チャバンチキ離
基点2 石垣市大字川平小字仲筋1131-8地先の岩
点イ 基点1から123度9分412mの点
点ロ 基点1から304度1分25mの点
点ハ 基点2から352度36分42mの点
4. 羽地内海の直線
「直線A1」とは奥武島南端から東経128度00分55秒と沖縄本島沿岸との交点(点イ)に引いた直線。
「直線A2」とは点イから北緯26度38分と沖縄本島沿岸との交点に引いた直線。
「直線B」とは点イから北緯26度40分45秒と沖縄本島沿岸との交点と東経128度00分43秒と屋我地島との交点を結ぶ直線。
5. 北緯、東経の座標については、類型指定当時で使用されていた旧測地系(日本測地系)による

生活環境保全に関する環境基準(河川)

| 項目 類型 | 利用目的の適応性 | 基準値 | | | | |
|----------|---------------------------|----------------|-----------------|------------------|-----------|------------------|
| | | 水素イオン濃度(pH) | 生物化学的酸素要求量(BOD) | 浮遊物質(SS) | 溶存酸素量(DO) | 大腸菌群数 |
| AA | 水道1級・自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの | 6.5以上 8.5以下 | 1mg/L以下 | 25mg/L以下 | 7.5mg/L以上 | 50MPN/100mL以下 |
| A | 水道2級・水産1級・水浴及びB以下の欄に掲げるもの | 6.5以上 8.5以下 | 2mg/L以下 | 25mg/L以下 | 7.5mg/L以上 | 1,000MPN/100mL以下 |
| B | 水道3級・水産2級及びC以下の欄に掲げるもの | 6.5以上 8.5以下 | 3mg/L以下 | 25mg/L以下 | 5mg/L以上 | 5,000MPN/100mL以下 |
| C | 水産3級・工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの | 6.5以上 8.5以下 | 5mg/L以下 | 50mg/L以下 | 5mg/L以上 | — |
| D | 工業用水2級・農業用水及びEの欄に掲げるもの | 6.0以上 8.5以下 | 8mg/L以下 | 100mg/L以下 | 2mg/L以上 | — |
| E | 工業用水3級・環境保全 | 6.0以上 8.5以下 | 10mg/L以下 | ごみ等の浮遊が認められないこと。 | 2mg/L以上 | — |

生活環境保全に関する環境基準(海域)

| 項目 類型 | 利用目的の適応性 | 基準値 | | | | |
|----------|-----------------------------|----------------|---------------|-----------|------------------|-----------------|
| | | 水素イオン濃度(pH) | 化学的酸素要求量(COD) | 溶存酸素量(DO) | 大腸菌群数 | n-ヘキサン抽出物質(油分等) |
| A | 水産1級・水浴・自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの | 7.8以上 8.3以下 | 2mg/L以下 | 7.5mg/L以上 | 1,000MPN/100mL以下 | |
| B | 水産2級・工業用水及びCの欄に掲げるもの | 7.8以上 8.3以下 | 3mg/L以下 | 5mg/L以上 | — | |
| C | 環境保全 | 7.0以上 8.3以下 | 8mg/L以下 | 2mg/L以上 | — | |

(14) 水質汚濁防止法の特定事業場数（各保健所別）（令和3年3月末現在）

| 事業場番号 | 事業場名称 | 郡 | | 市 | | 南都保健所 | | 中部保健所 | | 北部保健所 | | 宮古保健所 | | 八重山保健所 | | 小計 | | | | | | | | | | |
|------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----|-----|-----|----|-----|-----|----|------|----|
| | | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | 有 害 50m ³ / 日未満 | 有 害 50m ³ / 日以上 | | | | | | | | | |
| 1 | 紙業又は水溶性紙の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 102 | 紙業又は水溶性紙の用に供する施設 | | | 3 | 98 | | | 5 | 40 | 8 | 49 | | | 1 | 17 | | 204 | | | | | | | | | |
| 2 | 食品飲料製造業の用に供する施設 | | | 3 | 11 | 2 | | 3 | 5 | 2 | 3 | | | 2 | 3 | | 24 | | | | | | | | | |
| 3 | 食品飲料製造業の用に供する施設 | | | 1 | 10 | | | 2 | 3 | | 3 | | | 2 | 5 | | 23 | | | | | | | | | |
| 4 | 紙業・製菓名産物製造業の用に供する施設 | | | | 4 | | | | 2 | 1 | 6 | | | 3 | 1 | | 16 | | | | | | | | | |
| 5 | 紙業・製菓名産物製造業の用に供する施設 | | | | 9 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | | 1 | 1 | | 16 | | | | | | | | | |
| 7 | 印刷製版業の用に供する施設 | | | 2 | | | | 4 | 4 | 3 | 1 | | | 6 | 2 | | 3 | | | | | | | | | |
| 8 | 印刷製版業又はこうじ製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | 3 | | | | | | | | | |
| 9 | 印刷製版業又はこうじ製造業の用に供する施設 | | | 4 | 14 | | | 3 | 18 | 6 | 18 | | | 2 | 13 | | 64 | | | | | | | | | |
| 10 | 印刷製版業の用に供する施設 | | | | 7 | | | 2 | 2 | 3 | 13 | | | 2 | 5 | | 27 | | | | | | | | | |
| 11 | 印刷製版業又は有機溶剤の製造業の用に供する施設 | | | | | | | | 1 | | | | | 1 | | | 2 | | | | | | | | | |
| 12 | 動物系飼料又は有機溶剤の製造業の用に供する施設 | | | | 5 | | | 2 | 2 | | | | | 1 | | | 9 | | | | | | | | | |
| 16 | めん類製造業の用に供する施設 | | | 3 | 57 | | | 15 | 15 | 1 | 26 | | | 2 | 3 | | 104 | | | | | | | | | |
| 17 | 豆類・煮豆製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | インスタント食品製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18.02 | 冷凍調理食品製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | 絹織業又は繊維製品の製造業若しくは加工業の用に供する施設 | | | 2 | | | | 1 | 1 | | | | | 1 | | | 6 | | | | | | | | | |
| 20 | 洗毛業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | 木材製品処理業の用に供する施設 | | | | | | | 1 | 2 | | 1 | | | | | | 4 | | | | | | | | | |
| 23 | ハルツ紙加工品製造業の用に供する施設 | | | | | | | 2 | 2 | | 1 | | | | | | 4 | | | | | | | | | |
| 23.02 | 新聞・出版・印刷・製版業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 | 無機化学工業製品製造業の用に供する施設 | | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | |
| 30 | 発酵工業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | 医薬品製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | 医薬品製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 47 | 医薬品製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 49 | 農薬製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | 石油精製業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 51 | 石油精製業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 53 | ガラス又はガラス製品の製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 54 | セメント製品製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 55 | 年コンクリート製造業の用に供する施設 | | | 3 | 18 | | | 1 | 21 | 4 | 11 | | | 3 | 10 | | 64 | | | | | | | | | |
| 56 | 珪砂かべ材製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 57 | 人造黒鉛電極製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 58 | 炭素原料の精製業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 59 | 珪石業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 60 | 珪石採取業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 61 | 鉄鋼業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 62 | 非鉄金属製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 63 | 金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 63.02 | 焼きびん製業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 63.02 | 焼きびん製業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 63.03 | 石炭各燃料とする火力発電所のうち、廃ガス洗浄施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 64.02 | 水道施設・工業用水道施設・自家工業用水道の浄水施設(1万m ³ 以上) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 66 | 酸又はアルカリによる表面処理施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 66 | 電気がつき施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 66.02 | エチレンオキサイド又は1,4-ジオキサンの製造施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 66.03 | 旅業の用に供する施設 | | | 3 | 22 | | | 8 | 47 | 14 | 75 | | | 18 | 81 | | 507 | | | | | | | | | |
| 66.04 | 共同調理場(500m ³ 以上) | | | | | | | 2 | 2 | 4 | 1 | | | 1 | | | 6 | | | | | | | | | |
| 66.05 | 弁当調理又は弁当製造業の用に供する施設(300m ³ 以上) | | | | | | | 3 | 1 | 2 | 1 | | | 4 | | | 4 | | | | | | | | | |
| 66.06 | 飲食店に設置されるちゅう房施設(400m ³ 以上) | | | | | | | 3 | 3 | 1 | 2 | | | 2 | | | 5 | | | | | | | | | |
| 66.07 | そば・うどん店等飲食店に設置されるちゅう房施設(630m ³ 以上) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 67 | 洗たく業の用に供する施設 | | | | | | | 5 | 6 | 27 | 16 | | | 2 | 3 | | 88 | | | | | | | | | |
| 68 | 洗濯・精洗(20以上) | | | | | | | 7 | 4 | 3 | 5 | | | 1 | 2 | | 28 | | | | | | | | | |
| 68.02 | 洗濯・精洗(20以上) | | | | | | | 3 | 5 | 5 | 2 | | | 1 | 1 | | 5 | | | | | | | | | |
| 69 | 洗濯又は乾洗・乾洗機・乾洗機場の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 70.02 | 自動車分解洗浄業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 71.02 | 自動車分解洗浄業の用に供する施設 | | | 1 | 10 | | | 4 | 5 | 15 | 18 | | | 2 | 6 | | 31 | | | | | | | | | |
| 71.03 | 自動車分解洗浄業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 71.04 | 自動車分解洗浄業の用に供する施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 72 | 産業排水処理施設(450人以上の居住者を含む) | | | | | | | 66 | 10 | 8 | 28 | | | 14 | 7 | | 30 | | | | | | | | | |
| 73 | 下水処理場 | | | | | | | 6 | 4 | 4 | 4 | | | 3 | 1 | | 19 | | | | | | | | | |
| 74 | 特定事業場から排出される水の処理施設 | | | | | | | 3 | 1 | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | |
| 小計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 6 | 1 | 54 | 8 | 129 | 8 | 467 | 13 | 140 | 12 | 439 | 15 | 86 | 1 | 278 | 3 | 364 | (4) | 220 | 48 | 190 | 439 | 22 | 1584 | 43 |
| 2,023 (65) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

注 1. 2つ以上の業種を兼業する特定事業場については代表業種に属すとみなし、1つとして計上。
 2. 項目「有害」とは有害物質を排出するおそれがあるものの内数を表す。
 3. 合計欄の()は、有害物質を排出するおそれがあるものの内数を表す。

(15) 水質汚濁防止法に基づく改善命令等の発動状況

| 年 度 | 内 訳 | | | 命令後の状況 |
|------------|-------------------|------------|----|---------|
| 昭 50 | 改善命令 | 生コンクリート製造業 | 1件 | 改善済み 2件 |
| | | 電気メッキ業 | | |
| | 排水水の排出の 一時停止命令 | 電気メッキ業 | 1件 | 改善済み 1件 |
| | | | 1件 | |
| 昭 51 | 改善命令 | 電気メッキ業 | 1件 | 改善済み 2件 |
| | | と畜業 | 1件 | |
| 昭 52 | 改善命令 | 検査業 | 1件 | 改善済み 2件 |
| | | 写真現像業 | 1件 | |
| 昭 53 | 改善命令 | 飲料製造業 | 1件 | 改善済み 9件 |
| | | 畜産農業 | 2件 | |
| | | 果実の保存食料製造業 | 6件 | |
| 昭54～60 | なし | | | |
| 昭 61 | 改善命令 | 電気メッキ業 | 1件 | 改善済み 1件 |
| 昭62～平6 | なし | | | |
| 平 7 | 改善命令 | 食料品製造業 | 1件 | 改善済み 1件 |
| 平8～9 | なし | | | |
| 平 10 | 改善命令 | 旅館業 | 1件 | 改善済み 1件 |
| 平11～23 | なし | | | |
| 平 24 | 改善命令 | 食料品製造業 | 1件 | 改善済み 1件 |
| 平 25 ～ 令 2 | なし | | | |